MICROLINE Pro 9800PS ユーザーズマニュアル

PS印刷ガイド

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

MICROLINE Pro 9800PS-X
MICROLINE Pro 9800PS-S
MICROLINE Pro 9800PS-E

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。
プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

マニュアルの構成

本製品のユーザーズマニュアルは、次のような8部構成になっています。目的に応じてお読みください。

プリンタ機能編

プリンタの使い方や持っている機能、消耗品の交換方法、紙づまり等のトラブルの対処方法、オプション類の取り付け方が載っています。

セットアップ編− Windows をお使いの方−

Windowsのコンピュータから印刷できるようにするまでの手順が載っています。
プリンタの設置が終わったら、お読みください。

セットアップ編− Macintosh、UNIX、Linux をお使いの方−

Macintosh、UNIX、Linuxのコンピュータから印刷できるようにするまでの手順が載っています。
プリンタの設置が終わったら、お読みください。

応用編

色々な用紙に印刷したい時、便利な機能を使って印刷したい時、添付のユーティリティを使って快適な印刷環境にしたい時、カラーを調整したい時などにお読みください。

設定管理ガイド

MLPro9800PSがサポートするプラットフォームやネットワーク環境別に、MLPro9800PSの基本的な設定方法と管理方法を説明します。また、クライアントやネットワーク上の他のワークステーションに　PostScript印刷サービスを提供するためにUNIX、WindowsNT/2000、Novellサーバを設定する方法についても説明します。

PS 印刷ガイド（本書）

リモートワークステーションからネットワークを介してMLPro9800PSに印刷ジョブを送信する方法、プリントオプション、MLPro9800PSが提供するフォントについて説明します。

カラーガイド

キャリブレーションおよびColorWise ProToolsに関する情報を提供します。

ジョブ管理ガイド

MLPro9800PS が提供する Command WorkStation/Command WorkStation LE、その他のユーティリティの機能、およびジョブ管理の方法を説明します。本書は印刷ジョブフローの監視/管理やトラブルシューティングを行うシステム管理者/オペレータ、および同レベルのアクセス特権を持つユーザを対象に書かれています。

本書の表記

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE Pro 9800PS-X → MLPro9800PS-X
- MICROLINE Pro 9800PS-S → MLPro9800PS-S
- MICROLINE Pro 9800PS-E → MLPro9800PS-E
- MLPro9800PS-X、MLPro9800PS-S、MLPro9800PS-Eの総称 → MLPro9800PS
- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system日本語版 → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Server 2003、WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows2000、WindowsNT4.0の総称→Windows

Copyright 2005年 Electronics for Imaging, Inc.
All rights reserved.

本書は著作権により保護されており、著作権に関わる全ての権利が留保されています。Electronics for Imaging, Inc. の書面による承諾がない場合は、本書で許可が明示してある場合を除き、目的、手段を問わず本書のいかなる部分も、その複写や伝達を禁じます。本書の内容は予告なしに変更することがあります。また、Electronics for Imaging, Inc. はその内容についての責任を表明するものではありません。

本書で説明するソフトウェアは使用許可にもとづいて提供され、使用許可条件に従って使用または複製する場合に限り許可されるものとします。

Patents: 4,716,978, 4,828,056, 4,917,488, 4,941,038, 5,109,241, 5,170,182, 5,212,546, 5,260,878, 5,276,490, 5,278,599, 5,335,040, 5,343,311, 5,398,107, 5,424,754, 5,442,429, 5,459,560, 5,467,446, 5,506,946, 5,517,334, 5,537,516, 5,543,940, 5,553,200, 5,563,689, 5,565,960, 5,583,623, 5,596,416, 5,615,314, 5,619,624, 5,625,712, 5,640,228, 5,666,436, 5,745,657, 5,760,913, 5,799,232, 5,818,645, 5,835,788, 5,859,711, 5,867,179, 5,940,186, 5,959,867, 5,970,174, 5,982,937, 5,995,724, 6,002,795, 6,025,922, 6,035,103, 6,041,200, 6,065,041, 6,112,665, 6,116,707, 6,122,407, 6,134,018, 6,141,120, 6,166,821, 6,173,286, 6,185,335, 6,201,614, 6,215,562, 6,219,155, 6,219,659, 6,222,641, 6,224,048, 6,225,974, 6,226,419, 6,238,105, 6,239,895, 6,256,108, 6,269,190, 6,271,937, 6,278,901, 6,279,009, 6,289,122, 6,292,270, 6,299,063, 6,310,697, 6,321,133, 6,327,047, 6,327,050, 6,327,052, 6,330,071, 6,330,363, 6,331,899, 6,340,975, 6,341,017, 6,341,018, 6,341,307, 6,347,256, 6,348,978, 6,356,359, 6,366,918, 6,369,895, 6,381,036, 6,400,443, 6,429,949, 6,449,393, 6,476,927, 6,490,696, 6,501,565, 6,519,053, 6,539,323, 6,543,871, 6,546,364, 6,549,294, 6,549,300, 6,550,991, 6,552,815, 6,559,958, 6,572,293, 6,590,676, 6,606,165, 6,633,396, 6,636,326, 6,643,317, 6,647,149, 6,657,741, 6,662,199, 6,678,068, RE33,973, RE36,947, D341,131, D406,117, D416,550, D417,864, D419,185, D426,206, D439,851, D444,793.

商標

Bestcolor、ColorWise、Command WorkStation、EDOX、EFI、Fiery、Fiery ロゴ、Fiery Driven、Rip-While-Print、Spot-Onは、米国特許商標庁および/またはその他諸国におけるElectronics for Imaging, Inc.の登録商標です。

AutoCal、AutoGray、Best、Bestロゴ、Changing the Way the World Prints、ColorCal、Device IQ、DocBuilder、DocBuilder Pro、DocStream、EFI ロゴ、EFICOLOR、EFI Color Profiler、EFI Production System、EFI ScanBuilder、Everywhere You Go、Fiery Driven ロゴ、Fiery X2、Fiery X2e、Fiery X2-W、Fiery X3e、FieryX4、Fiery ZX、Fiery Z4、Fiery Z5、Fiery Z9、Fiery Z16、Fiery Z18、Fiery Document WorkStation、Fiery Downloader、Fiery Driver、Fiery FreeForm、Fiery Link、Fiery Prints、Fiery Print Calibrator、Fiery Production System、Fiery Scan、Fiery ScanBuilder、Fiery Spark、Fiery Spooler、Fiery WebInstaller、Fiery WebScan、Fiery WebSpooler、Fiery WebStatus、Fiery WebTools、Intelligent Device managementロゴ、Memory Multiplier、NetWise、PrintMe、PrintMeロゴ、PrintMe Enterprise、PrintMe Networks、RIPChips、ScanBuilder、Splash、Splashロゴ、Unimobile、Unimobileロゴ、Velocity、Velocity Balance、Velocity Build、Velocity Design、Velocity Estimate、Velocity Exchange、Velocity OneFlow、Velocity OneFlowロゴ、Velocity Scan、VisualCalは、 Electronics for Imaging, Inc.の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Illustrator、PostScript、Adobe Photoshop、Adobe PageMaker は Adobe Systems Incorporated の商標であり、一部管轄地域では登録されています。Apple、Apple ロゴ、AppleShare、AppleTalk、EtherTalk、LaserWriter、Macintosh は Apple Computer, Inc. の登録商標です。Microsoft、MS、MS-DOS、Windows は米国およびその他諸国における Microsoft の登録商標です。その他の用語や製品名は各社の商標や登録商標である場合があり、本書により承諾されています。

法律上の注意

ソフトウェアまたはユーザマニュアルに表示されるPANTONE®カラーは、Pantone, Inc(以下Pantone社)が定義するカラーと一致しないことがあります。正確なカラーを確認するには、最新のPANTONE カラー出版物を参照してください。PANTONE®およびその他Pantone社の商標はPantone社の所有物です。©Pantone, Inc.,2003

Pantone社は、Electronics for Imaging, Inc.の製品またはソフトウェアと併用する場合のみElectronics for Imaging, Inc.に認可するカラーデータおよび/またはソフトウェアの著作権所有者です。Electronics for Imaging, Inc.の製品またはソフトウェアを配付する場合を除いて、PANTONE カラーデータおよび/またはソフトウェアを他のディスクまたはメモリにコピーすることは禁止されています。

本製品には、Apache Software Foundation(http://www.apache.org/) により開発されたソフトウェアが組み込まれています。

限定権利条項(米国においてのみ適用)

防衛機関の場合:限定権利条項。使用、複写、開示は 252.227.7013 の技術データとコンピュータソフトウェアの条文の補助条項(c)(1)(ii) に規定した限定内容に従うものとします。

民間機関の場合:限定権利条項。使用、複写、開示は 52.227-19 の商業コンピュータソフトウェア限定権利の条文の補助条項(a) から(d) に規定した限定内容、および本ソフトウェアに関する Electronics for Imaging, Inc.の基準商業契約に規定した限定内容に従うものとします。文書に記載されていない権利は、合衆国の著作権法にもとづいて留保します。

使用許諾契約

重要。お客様へのお願い

プリンタの付属のCD-ROM には株式会社沖データが提供するプログラム（以下、OKI ソフトウェアという）とイー・エフ・アイ株式会社が提供するプログラム（以下、EFI ソフトウェアという）が含まれています。
パッケージを開封する前に下記ソフトウエア使用許諾契約書を必ずお読みください。
お客様がこのパッケージを開封された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約の条項を承諾いただけない場合は、未開封のまま速やかにお客様が購入された販売店に返却してください。

株式会社沖データ ソフトウェア使用許諾契約

使用許諾契約
プリンタに付属のCD-ROMに含まれているプログラムおよびドキュメンテーションは株式会社沖データ（以下、沖データという）が提供するものです。プログラムおよびドキュメンテーション（以下、総称してOKIソフトウェアという）をお使いになる前に、以下の項目をお読み下さい。

プログラムをインストールした時点で、お客様は、沖データとの間で本契約が成立し、本契約条項の拘束を受けることに同意したものと見なされます。

1. 使用範囲
   お客様は、OKIソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、OKIソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的としてOKIソフトウェアを一部複製することができます。

2. 財産権および義務
   （1）OKIソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。OKIソフトウェアの構成、編成、コードは沖データの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。OKIソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
   （2）第1条に定めた複製を除いて、OKIソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
   （3）お客様はOKIソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
   （4）お客様には本契約で認められた権利を除き、OKIソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
   （1）お客様へのOKIソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
   （2）お客様は、OKIソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
   （3）お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様はOKIソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、OKIソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
   （1）沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
   ・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
   ・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
   ・第三者の権利を侵害していないこと。
   ・特定の目的に適合していること。
   （2）本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
   沖データ及び沖データのライセンサーは、OKIソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、適用法で認められる限り、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、OKIソフトウェアまたはOKIソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法及び輸出管理規制
   OKIソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。本契約は国際物品売買契約に関する国連条約には準拠しないものとし、その適用は明示的に排除されます。

もし、本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。
OKIソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずにOKIソフトウェアやOKIソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

7. 完全な合意
お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対するOKIソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

イー・エフ・アイ株式会社 ソフトウェア使用許諾契約

ソフトウェア使用許諾契約

本ソフトウェアをご使用になる前に必ず以下のソフトウェア使用許諾契約(以下、本使用許諾契約)をお読みください。EFIソフトウェア(以下、本ソフトウェア)を使用されるお客様は、法人/個人に依らず本使用許諾契約に同意する必要があります。本使用許諾契約は、EFIソフトウェアに関するお客様とElectronics for Imaging, Inc.(以下、EFI)との間の法的合意事項となります。本使用許諾契約に同意する場合、「同意する」をクリックしてください。同意しない場合、「同意しない」をクリックし、ソフトウェアのインストール、複製、使用をしないでください。

Windows Me/98用PostScript(R)プリンタドライバ、Windows NT4.0用 PostScript(R)プリンタドライバ、Windows 2000用PostScript(R)プリンタドライバ、Windows XP用 PostScript(R)プリンタドライバ、Job Monitor、Command Workstation 4、ColorWise Pro Tools、Fiery Downloader、Fiery Printer Delete Utility、HotFolder、Fiery Spooler、CWS LE、WebTools、ICC profiles、PPD for OS 9 and X、Fiery Job Notes Plug InはEFIが提供するものです。

「同意する」ボタンをクリックし、または本ソフトウェアをインストール、複製、あるいは使用することにより、お客様は本使用許諾契約に従うべき義務を負うことになります。本使用許諾契約に従いたくない場合、「同意する」をクリックしないでください。また、本ソフトウェアをインストール、複製、あるいは使用しないでください。この場合、お客様は、お買い上げ日より30日以内にレシート等支払い証明を添付してお買上げ販売店に未使用の本ソフトウェアとその全同梱物を返却して、全額払戻しを受けることができます。

ライセンス
EFIは、お客様に、お買上げいただいた本ソフトウェアの使用について、本使用許諾契約の条項のみに従い、EFI製品説明書に明記されたとおりに、かつEFI製品説明書に明記された製品(以下、本製品)のみにつき、限定的、非独占的なライセンスを与えます。
本使用許諾契約における「本ソフトウェア」とは、EFIソフトウェアおよびEFIソフトウェアに関する一切の文書、ダウンロードしたもの、オンライン上のコンテンツ、バグフィックスプログラム、パッチ、リリース、リリースの注意事項を記載した文書、アップデートプログラム、アップグレードプログラム、テクニカルサポート提供物、およびその他の情報を意味します。本使用許諾契約の条項は、お客様によるこれらアイテムの一切の使用に適用があり、効力を及ぼします。ただし、アップデート、リリースまたはアップグレード時に、EFIは書面による追加契約事項を与えることがあります。
本ソフトウェアはライセンス供与されるものであり、販売されるものではありません。お客様は、EFI製品説明書に記載された使用目的でのみ、本ソフトウェアを使用できるものとします。お客様は、本ソフトウェアのレンタル、リース、サブライセンス、貸出し、またはその他の方法でソフトウェアを配付することはできません。また、本ソフトウェアを時分割サービス、サービス機関、または類似の形態で使用することはできません。
お客様は、本使用許諾契約にて許容される目的のためにバックアップまたはアーカイブ・コピーを1部作成することができますが、それ以外に本ソフトウェアまたはその一部について、いかなる複製も作成することはできません。ただし、いかなる場合であっても、本製品のコントローラボードまたはハードウェアの任意部分に含まれるソフトウェアについては、いかなる複製を作成することもできません。お客様は、本ソフトウェアのいかなる部分についても、ローカライズ、逆アセンブル、デコンパイル、解読、リバースエンジニアリング、ソースコード解読、改変、派生製品の作成、その他いかなる変更も、しないことに同意するものとします。

知的財産権
お客様は、本ソフトウェア、全てのEFI製品、およびその複製物、変更物、派生物についての、あらゆる知的財産権を含む全ての権利、所有権および利益は、EFIとその供給元のみが保有することを認識し、これに同意するものとします。本使用許諾契約で明示された限定的ライセンスを除いて、いかなる権利もライセンスも与えられません。お客様は、いかなる特許権、著作権、営業秘密、商標(登録、未登録を問わず)、またはその他の知的財産権も与えられません。お客様は、いかなるEFIの商標や商号またはそれらと類似したもしくは混乱を生じさせるようなあらゆるマーク、URL、インターネットドメイン名またはシンボルを、お客様ご自身、その関係会社または製品の商号として採用し、登録し、または登録を試みないことに同意するものとします。また、EFIやその供給元の商標権を損なうような、その他のいかなる行為をもしないことに同意するものとします。

守秘義務

本ソフトウェアは、EFI専有の秘密情報であり、お客様は他に配布・開示することはできません。ただし、次の場合に限り、本使用許諾契約上のお客様の一切の権利を他人または他の法人に譲渡することができます。(1)その譲渡が、適用ある全ての輸出関連法規ー米国輸出管理法を含む米国の法律および規則を含みますーにより許され、(2)お客様が、複製物、アップデート、アップグレード、媒体、印刷文書、および本使用許諾契約を含めた本ソフトウェアの全てを第三者に譲渡する場合で、(3)譲渡の際、お客様がバックアップ、アーカイブを含む本ソフトウェアの一切の複製物を保持せず、(4)譲渡先の第三者が本使用許諾契約の全条項に同意する場合。

ライセンスの終了

本ソフトウェアを許可なしで使用、複製、開示した場合、あるいは本使用許諾契約について何らかの不履行があった場合、本ライセンスは自動的に終了し、EFIは他の法律上の救済手段も利用可能となります。ライセンス終了の場合、お客様は本ソフトウェアまたはその構成部分の複製物の全てを破棄しなければなりません。その場合でも、本ソフトウェアに関する守秘義務、保証の免責、責任限定、救済手段、損害、準拠法、裁判管轄権、裁判地、およびEFIの知的財産権に関する本使用許諾契約の全ての条項は、ライセンスの終了後も効力を失いません。

限定保証および免責

EFIは、本ソフトウェアがEFI製品説明書の記載どおりに使用される限り、お客様が受領されてから90日間は、本ソフトウェアが実質的にEFI製品説明書の記載どおりに動作することを保証します。EFIは、本ソフトウェアがお客様の特定の要求に適合すること、本ソフトウェアが停止せず、常に安定して動作を継続し、耐停止でエラーが無いことまたソフトウェアの欠陥は全て修正されることについて、何らの表明も保証もしません。また、EFIは、本ソフトウェア以外の本製品もしくはサービス、または第三者製の製品(ハードウェアまたはソフトウェア)もしくはサービスについて、明示的にも黙示的にも、その性能または信頼性を保証するものではありません。なお、EFIが容認する第三者製の製品以外の製品をインストールした場合、本保証は無効となります。EFIが認める場合を除き、本ソフトウェアまたはEFI製品を使用、改変、および/または修復した場合、本保証は無効となります。さらに、事故、悪用、誤使用、異常使用、ウイルス、ワーム、その他類似の外的要因により本ソフトウェアに問題が起こった場合も、本限定保証は無効になります。

適用される法により許容される最大の範囲で、上記の明示的限定保証(「限定保証」)を除き、EFIは本ソフトウェア、本製品、および/またはいかなるサービスーそれが明示的であれ黙示的であれ、法令に基づくものであれ、本使用許諾契約上のいかなる条項に基づくものであれまたはお客様とのコミュニケーションに基づくものであれーについても、表明または保証をせず、かつお客様はそれを受けることができません。EFIは特に、安全性、商品性、特定目的に対する適合性および第三者の権利侵害がないことを含む全ての黙示的保証、表明および条件から免責されます。ソフトウェアおよび/または製品が停止しないこと、常に安定して動作を継続すること、耐停止でエラーがないことについては、いかなる表明も保証もありません。適用される法により許容される最大の範囲で、一切のソフトウェア、本製品、サービスおよび/または適用ある保証に関するお客様の唯一かつ排他的な救済手段、かつEFIおよびその供給元の責任の全ては、EFIの選択による(1)限定保証に適合しないソフトウェアの修理もしくは交換、または(2)限定保証に適合しないソフトウェアの代金(もし支払われていれば)の返還です。本項に規定された場合を除いて、EFIおよびその供給元は、代金払戻し、返品、交換、または同等の機能を提供するソフトウェアの提供は一切行いません。

責任の限定

適用される法により許容される最大の範囲で、お客様による本ソフトウェア、本製品、サービス、および/またはこの使用許諾契約に関するEFIまたはその供給元に対する一切の請求は、それがどのような提訴内容である場合でも(契約責任、不法行為責任、法定責任またはそれ以外のいずれであるかを問わず)、お客様が当該EFIソフトウェアに対して支払った対価を超えないことに同意するものとします。お客様はこの金額が、本使用許諾契約の目的に適うものであることに同意し、またこの補償額は、EFIおよびEFIの供給元による不法行為または過失によって生じた損失や損害の公正かつ合理的な見積額であることに同意するものとします。適用される法により許容される最大限の範囲で、代替ソフトウェア、代替製品、代替サービスの調達にかかる費用、利益の逸失またはデータの損失、第三者からの請求、その他特別な、間接的、依存的、結果的、懲罰的または付随的損害については、それが本ソフトウェア、本製品、サービスおよび/または本使用許諾契約によって引き起こされたものであっても、EFIおよびその供給元は一切責任を負いません。この責任限定は、たとえEFIおよびその供給元が、そのような損害の可能性を知らされていた場合であっても適用されます。お客様は、本ソフトウェアの価格がこのリスク配分を反映したものであることに同意するものとします。お客様は、上記の責任限定および免責事項が本使用許諾契約において最も重要な条項であり、これら2つの条項にお客様が同意しない限り、EFIは本ソフトウェアの使用許諾を行わないことを認識した上で同意したものとします。

米国の州や司法管轄区域の中には、本使用許諾契約に定める責任の除外および/または限定の一部または全部を許さないところもあるため、上記の責任除外・限定は、お客様に適用がないかもしれません。

デラウェア法人である Adobe Systems Incorporated(以下、Adobe社)(住所：345 Park Avenue, San Jose, California 95110-2704)は、本使用許諾契約が本ソフトウェア、フォントプログラム、書体、商標などお客様の使用に関する条項を含む限りにおいて、本使用許諾契約における第三者たる受益者です。以上の条項はAdobe社の利益のために明示的に設けられたものであり、EFIに加えAdobe社がこれを行使することができます。Adobe社は、本項に記載されたいかなるAdobe社製ソフトウェアおよび技術に関しても、お客様に対して一切の責任を負わないものとします。

輸出制限

本ソフトウェアおよびEFI製品には、米国輸出管理法を含む米国における輸出関連の法律および規則が適用されます。本使用許諾契約で付与されるライセンスは、お客様が、米国における輸出関連法規を含む適用ある全ての輸出関連法規に従うことを前提としています。お客様は、これらの法規に違反する形で、本ソフトウェアおよびEFI製品のいかなる一部も、使用、開示、配布、譲渡、輸出、再輸出しないことに同意するものとします。

政府による使用
アメリカ合衆国政府による本ソフトウェアの使用、複製、開示は、FAR 12.212またはDFARS 227.7202-3 -227.7202-4に定める規制に服し、かつ米国連邦法で要求される範囲において、FAR 52.227-14、Restricted Rights Notice(June 1987) Alternate III(g)(3)(June 1987)またはFAR 52.227-19(June 1987)に定める最小限の限定権利(minimum restricted rights)に服します。技術データは、本使用許諾契約に従って提供される技術データの範囲内で、FAR 12.211およびDFARS 227.7102-2によって保護され、またアメリカ合衆国政府により明示的にに要求される範囲で、DFARS 252.227.7015(November 1995)およびDFARS 252.227-7037(September 1999)に定める限定権利に服します。上述の規定が修正または他の法規により上書きされる場合、その後の同等の規定が適用されるものとします。契約者名はElectronics for Imaging, Inc.です。

準拠法および管轄権
本使用許諾契約の当事者の権利および義務は、あらゆる意味において排他的に、カリフォルニア州法に準拠するものとします。従って、カリフォルニア州住民間でカリフォルニア州内において成立する契約に対する法律が適用されます。国際物品売買契約に関する国連条約およびその他同様の条約は本使用許諾契約には適用されないものとします。本ソフトウェア、本製品、サービス、および/または本使用許諾契約に関連する全ての紛争については、お客様は、カリフォルニア州サンマテオ郡における州裁判所および北カリフォルニア連邦裁判所のみを所轄裁判所とすることに同意するものとします。

一般条項
本使用許諾契約はお客様と Electronics for Imaging, Inc.との完全合意　を表したものであり、本ソフトウェア、本製品、サービス、本使用許諾契約が規定するその他の事項に関する他のやり取りや広告に優先するものです。本使用許諾契約の一部の条項が無効でも、それらの条項は法的強制力を有するのに必要な範囲で修正されたとみなされ、また、それ以外の部分は完全な効力を有するものとします。

ご不明な点がありましたら、EFIのWebサイト(www.efi.com)を参照ください。
Electronics for Imaging, Inc.
303 Velocity Way
Foster City, CA 94404
USA
Copyright (c) 2004-2005 Electronics for Imaging, Inc. All rights reserved.

イー・エフ・アイ株式会社ソフトウェア使用許諾に関する付記

イー・エフ・アイ株式会社ソフトウェア使用許諾で言及している「EFIソフトウェア」には、EFI社製品に含まれているオープンソースソフトウェアは含まれておらず、また、イー・エフ・アイ株式会社ソフトウェア使用許諾は、オープンソースソフトウェアには適用されません。製品に含まれるオープンソースソフトウェアの使用は、イー・エフ・アイ株式会社ソフトウェア使用許諾とは別に提供され、プリンタソフトウェアCDのOpenSrcフォルダ内のReadme.txtに記載のオープンソースソフトウェア使用許諾に準拠しなければなりません。本製品を使用することは、プリンタソフトウェアCDのOpenSrcフォルダ内のReadme.txtに記載のオープンソースソフトウェア使用許諾に示される条件を受諾したことになります。
オープンソースソフトウェア使用許諾の条件を受諾できない場合、購入日から30日以内以内に領収証と共に製品を購入された販売店にお持ちください。購入時にお支払いになった代金を全額返金致します。

以上

※Adobe Reader の使用について
Adobe Readerは沖データがアドビシステム社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAdobe Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステム社からAdobe Readerの使用を許諾されることになります。

※商標について
Adobe、Adobe ReaderおよびPostScriptは米国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。
Windows、Windows NT は米国内及び各国で登録されたMicrosoft Corporationの登録商標です。
Macintoshは米国Apple Computer, Inc.の登録商標または商標です。
ColorWise、Command WorkStation、EFI、Fieryは、米国特許商標庁および/またはその 他諸国におけるElectronics for Imaging, Inc.の登録商標です。
Fiery Downloader、Fiery Spoolerは、Electronics for Imaging, Inc.の商標です。
その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

目次

1 Windowsからの印刷

本章ではWindowsからPSプリンタドライバを使ってネットワーク接続されているMLPro9800PSに印刷する方法を説明します。

Windowsから印刷する別の方法として、Fiery Downloader / Fiery WebDownloaderを使ってダウンロード印刷する方法、EFI Hot FolderまたはEメールサービスを使って印刷する方法があります。

印刷の方法は以下を参照してください。

- Fiery Downloaderを使用したダウンロード印刷 ―「第3章： ファイルとフォントのダウンロード」
- WebDownloaderを使用したダウンロード印刷の方法 ―「第4章： 印刷ジョブの管理」
- Eメールサービスの使用方法 ―「第6章： Eメールサービス」
- EFI Hot Folderの詳細 ―「第7章： EFI Hot Folder（Windows）」

アプリケーションからの印刷

『セットアップ編ーWindowsをお使いの方ー』で記述の手順で PSプリンタドライバをインストールすると、ほとんどの WindowsアプリケーションからMLPro9800PSに印刷できます。

各アプリケーションから最良のカラー印刷結果を得る上級者向け設定方法は、『カラーガイド』を参照してください。

Windowsでのプリントオプションの設定および印刷

PostScript プリンタドライバおよびプリンタ記述(PPD)ファイル をインストールすると、プリントオプションの設定を変更できます。MLPro9800PSへの印刷時に、アプリケーション内で特定ジョブ用にいくつかのプリントオプションを変更することもできます。

アプリケーションからプリントオプションを設定するには、次の手順に従ってください。プリントオプションについての詳細は、「付録A： プリントオプションの設定」を参照してください。

以下の手順では、Windows2000の画面を使用します。

オプションバー機能を使って印刷するには

❶ **アプリケーションから[ファイル］メニューの［プリント（印刷)］を選択します。**

❷ **「プリント（印刷)」画面でMLPro9800PSが選択されていることを確認し、［プロパティ］をクリックします。**

注 「プリント（印刷)」画面の表示は、アプリケーションにより異なります。

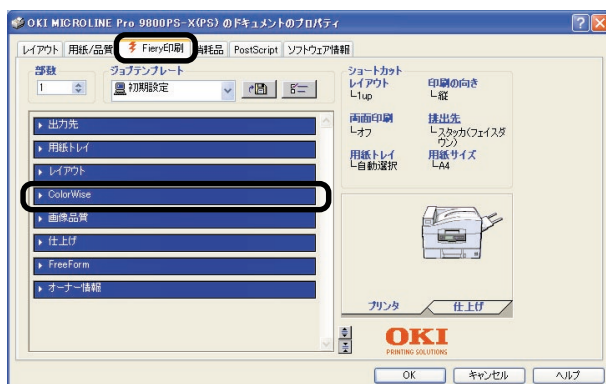
❸ **［Fiery 印刷］タブをクリックします。**

ここで、通常使用するプリントオプションを設定します。

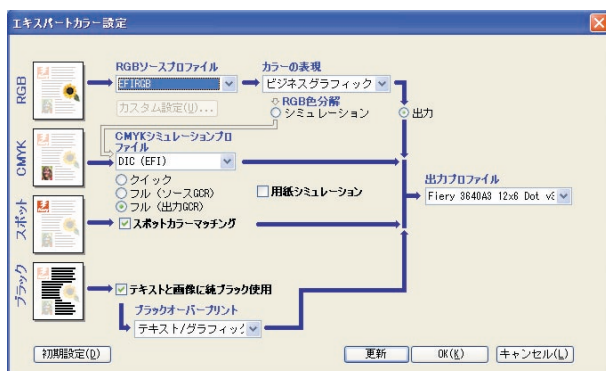
各オプションバーをマウスで右クリックして項目を設定することができます。

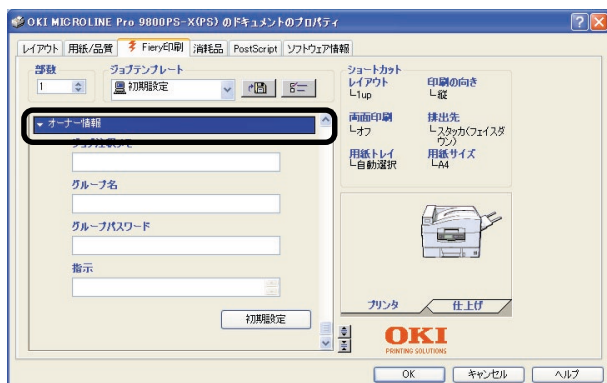
注 表示されるタブやプリントオプションは、使用するオペレーティングシステムにより多少異なります。プリントオプションについての詳細は、「付録A： プリントオプションの設定」を参照してください。

❹ **「ColorWise」オプションバーをクリックします。**

「印刷モード」で、印刷ジョブに適用する印刷モードを選択します。

❺ **詳細なカラー設定を行う場合は、［エキスパート設定］ボタンをクリックします。**

❻ **各項目を設定し、［OK］をクリックします。**

❼ **「ColorWise」オプションバーに戻り、その他のオプションを設定してください。**

メモ 双方向通信が有効になっている場合は、[更新]ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、MLPro9800PSの現在の設定値を確認することができます。

❽ 「オーナー情報」オプションバーをクリックし、必要に応じて情報を入力します。

- ジョブ注釈メモ

  ユーザやジョブに関する情報を入力します。 この情報は、Command WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」、 Fiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」、またジョブログに表示されます。システム管理者またはオペレータは、これらの情報を編集または削除できません。

- グループ名、グループパスワード

  これらの情報はシステム管理者が割り当てます。システム管理者またはオペレータは、Command WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」またはFiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」で情報を書き換えられます。

  直接接続で印刷する場合、このオプションは使用できません。

- 指示

  ジョブに関するオペレータへの指示を入力します。この指示は、Command WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」またはFiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」に表示されます。ジョブログには表示されません。システム管理者またはオペレータはこの情報を編集できます。

❾ その他のオプションバーをクリックし、必要な設定を行います。

ここで指定するプリントオプションはMLPro9800PS「設定」またはFiery ColorWise Pro Toolsで設定した値を上書きします。プリントオプションの設定はCommand WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」またはFiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」画面でも変更できます。

「プリンタの初期設定」を選択すると、印刷ジョブは工場出荷値、プリンタの操作パネル（管理者メニュー）、またはFiery ColorWise Pro Toolsでの値に基づいて印刷されます。各オプションバーで、変更したプリントオプションをデフォルト値に戻す場合は、「初期設定」をクリックします。他のオプションバーへの影響はありません。

プリントオプションの詳細については「付録A：プリントオプションの設定」、Command WorkStation、Command WorkStation LE、Fiery Spoolerなどのジョブ管理ツールの詳細については、『ジョブ管理ガイド』を参照してください。

プリンタの装着オプションについては、『プリンタ機能編』を参照してください。

- プリントオプションによっては、アプリケーションでも指定可能なものがありますが、アプリケーションではなくここで指定してください。アプリケーションで指定すると適切に印刷できなかったり、処理に時間がかかることがあります。
- 競合するオプションを選択した場合、警告画面が表示されることがあります。競合を解消するには、表示された指示に従ってください。

❿ ［OK］をクリックし、「プロパティ」画面を閉じます。

⓫ 「プリント（印刷）」画面で［OK］をクリックします。

オプションバーの初期設定を変更する

よく使う機能を初期設定に設定すると便利です。

プリントオプションをコンピュータのデフォルトに設定するには：

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。Windows Server 2003では［スタート］-［設定］-［プリンタとFAX］を選択します。）

❷ [OKI MICROLINE ***(PS)](***はプリンタ名)アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］（Windows98/Me）/［ドキュメントの既定値］（WindowsNT4.0）または[印刷設定]（Windows2000/XP/Server2003）を選択します。

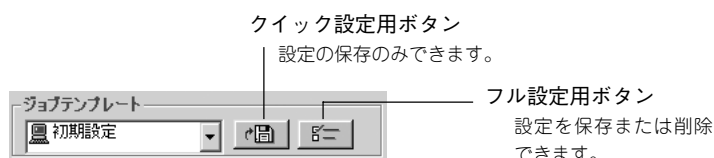
❸ プリントオプションを設定します。

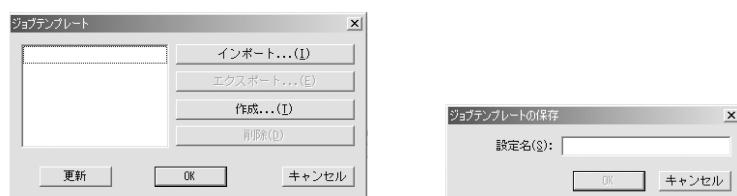
❹ ［適用］または［更新］をクリックし、［OK］をクリックします。

オプションバーの設定に名前をつけて保存する

プリントオプション用の各設定を保存しておくことができます。名前を指定することで、いつでも保存した設定で印刷できます。

ジョブテンプレートを作成するには：

❶ ［Fiery 印刷］タブでプリントオプションを設定し、［フル設定用］または［クイック設定用］をクリックします。

❷ フル設定の場合は［作成］をクリックし、設定名を入力して［OK］をクリックします。クイック設定の場合は設定名を入力して［OK］をクリックします。

メモ　設定名は半角で32文字まで入力できます。

❸ ［OK］をクリックします。

設定名が「ジョブテンプレート」に表示されます。

ジョブテンプレートをロードするには：

- ［Fiery印刷］タブで、「ジョブテンプレート」からロード対象の設定名を選択します。

  選択されたジョブテンプレートにもとづいて、各プリントオプションが自動的に選択されます。

ジョブテンプレートを変更するには：

❶ ［Fiery 印刷］タブで、［ジョブテンプレート］から変更対象の設定名を選択します。

❷ 必要に応じてプリントオプションを再設定し、［クイック設定用］ボタンをクリックします。

❸ ［OK］をクリックして、設定の変更を保存します。

ジョブテンプレートをエクスポートするには：

❶ ［Fiery 印刷］タブで［フル設定用］ボタンをクリックします。

❷ エクスポート対象の設定名を選択します。

❸ ［エクスポート］をクリックします。

❹ ファイルの保存場所を選択し、ファイル名を入力して［OK］をクリックします。

注 保存するファイル名は半角8文字以内にし、名前のあとに「.sav」の拡張子を付けます。

❺ 「ジョブテンプレート」画面で［OK］をクリックします。

ジョブテンプレートをインポートするには：

❶ ［Fiery 印刷］タブで［フル設定用］をクリックします。

❷ ［インポート］をクリックします。

❸ インポートするファイルの保存場所を参照し、ファイル名を選択して［OK］をクリックします。

❹ 「ジョブテンプレート」画面で［OK］をクリックします。
インポート後のジョブテンプレートは設定名で表示されます。

ジョブテンプレートを削除するには：

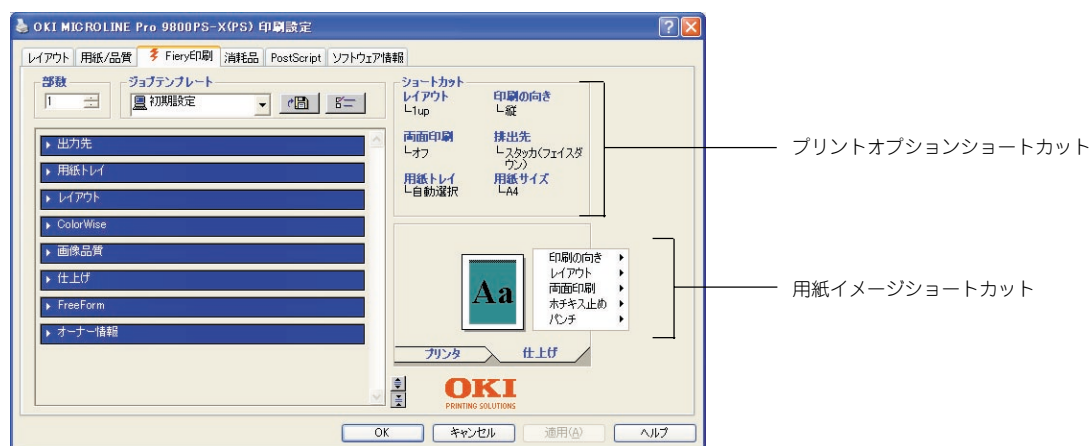
❶ ［Fiery 印刷］タブで［フル設定用］をクリックします。

❷ 削除対象のジョブテンプレート名を選択し、［削除］をクリックします。

❸ 削除確認のため［はい］をクリックし、［OK］をクリックします。

注 「初期設定」は削除できません。

プリントオプションをショートカットに設定する

プリントオプションショートカットと用紙イメージショートカットの2種類のショートカットを使用できます。

ショートカットの使用

プリントオプションショートカットには、頻繁に使用するプリントオプションとその設定項目が表示されています。プリントオプションのショートカットを右クリックすることにより、設定内容を変更できます。

用紙イメージショートカットは、用紙イメージ表示アイコンを右クリックすることにより、仕上げ用プリントオプションの設定内容を変更できます。

プリントオプションショートカットを設定するには：

❶ ［Fiery 印刷］タブの［ショートカット］で、設定対象のプリントオプションを選択します。

❷ 選択されたプリントオプションをクリックし、設定します。

❸ ［OK］をクリックします。

用紙イメージショートカットを設定するには：

❶ ［Fiery 印刷］タブで［仕上げ］タブをクリックします。

❷ 用紙イメージアイコン上にカーソルを置き、右クリックします。

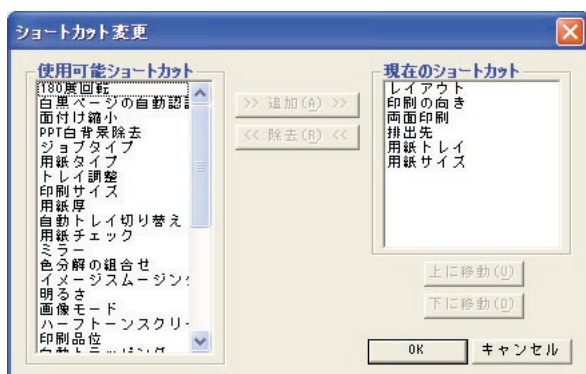
❸ 必要に応じてプリントオプションを設定します。

❹ ［OK］をクリックします。

ショートカットの表示を変更する

プリントオプションショートカットでは、最も頻繁に使用するプリントオプションのショートカットを表示するように、内容を変更できます。

プリントオプションショートカットの表示を変更するには：

❶ **プリントオプションショートカットで［ショートカット］をクリックします。**
「ショートカット変更」画面が表示されます。

❷ **ショートカットを追加するには、［使用可能ショートカット］でプリントオプションを選択して［追加］をクリックするか、プリントオプションをダブルクリックします。**

注 「現在のショートカット」には6個まで登録することができます。すでに6個のショートカットが選択されている場合にほかのショートカットを追加するには、まずいずれかのプリントオプションを除去する必要があります。

❸ **ショートカットを除去するには、［現在のショートカット］でプリントオプションを選択して［除去］をクリックするか、プリントオプションをダブルクリックします。**

❹ **ショートカットの表示順を変更するには、［現在のショートカット］でプリントオプションを選択して［上に移動］または［下に移動］をクリックします。**

❺ **［OK］をクリックします。**

プリントオプションショートカットに変更した内容が表示されます。

プリンタの状況表示

MLPro9800PSの「プロパティ」ウィンドウの「消耗品」タブで、プリンタの用紙とトナーの状況、およびプリンタ情報を確認できます。

プリンタの用紙とトナーの状況、およびプリンタ情報を見るには：

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。Windows Server 2003では［スタート］-［設定］-［プリンタとFAX］を選択します。）

❷ ［OKI MICROLINE ***(PS)］(***はプリンタ名)アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［消耗品］タブをクリックします。

用紙

- トレイ — トレイ名を表示します。
- レベル — トレイ内の用紙の量を表示します。
- サイズ — トレイ内の用紙のサイズを表示します。
- 寸法 — トレイ内の用紙の寸法を表示します。
- 用紙の種類 — トレイ内の用紙の種類を表示します。

トナー

- カラー — トナーのカラー名を表示します。
- レベル — トナーが使用可能かどうかを表示します。

プリンタ情報

- プリンタ情報 — プリンタの状況を示す項目（デバイス名、状態、印刷待機中/印刷中、状況メッセージ、エラーメッセージ）を表示します。
- 情報 — プリンタ情報の項目に対応したプリンタの状況を表示します。

❹ 画面表示を更新するには、［更新］ボタンをクリックします。

2 MacOSからの印刷

本章ではMacOSからPSプリンタドライバを使って印刷する方法を説明します。

MacOSから印刷する別の方法として、Fiery Downloader / Fiery WebDownloaderを使ってダウンロード印刷する方法またはEメールサービスを使って印刷する方法があります。

印刷の方法は以下を参照してください。

- Fiery Downloaderを使用したダウンロード印刷 —「第3章：ファイルとフォントのダウンロード」
- Fiery WebDownloaderを使用したダウンロード印刷の方法 —「第4章：印刷ジョブの管理」
- Eメールサービスの使用方法 —「第6章：Eメールサービス」

MacOS 9.2以降でのアプリケーションからの印刷

アプリケーションからMLPro9800PSに印刷する際は、事前にプリンタドライバをセットアップしておく必要があります。詳細については、『セットアップ編ーMacintosh、UNIX、Linuxをお使いの方ー』を参照してください。

アプリケーションから最良のカラー印刷結果を得る上級者向け設定方法に関しては、『カラーガイド』を参照してください。

MacOS 9.2以降での印刷設定と印刷

用紙設定ダイアログと印刷ダイアログで、MLPro9800PSの設定項目を書き換えることができます。詳細は「付録A：プリントオプションの設定」を参照してください。

一部のプリントオプションのデフォルト値は、プリンタの操作パネル（管理者メニュー）またはFiery ColorWise Pro Toolsで設定されます。現在のデフォルト値についてはシステム管理者に問い合わせてください。

MacOS 9.2以降用のPSプリンタドライバでプリントオプションの設定、印刷を行うには：

❶ **アプリケーションで印刷するファイルを開きます。**

❷ **［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。**

❸ **用紙設定用の画面で、印刷ジョブ用に必要な設定を行います。**

「プリンタ」メニューにはMLPro9800PS「プリンタ名****_接続タイプ（キュー名）」（****は装置固有の番号）が、その下のメニューには「ページ属性」が表示されます。

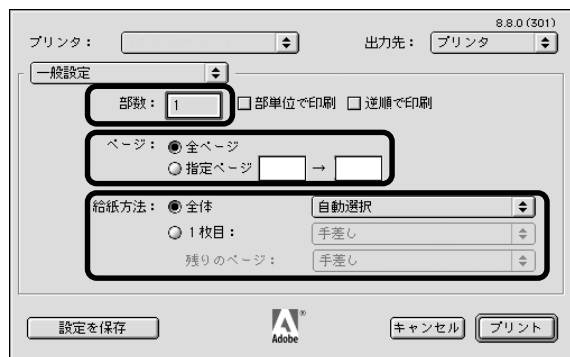
注 アプリケーションによって、用紙設定用画面の表示内容が異なります。

❹ **「用紙」メニューで印刷ジョブ用に用紙を選択して、［OK］をクリックします。**

アプリケーションによっては用紙設定可能なものがあります。その場合は、アプリケーションでも同じ設定をしてください。

❺ **アプリケーションで［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。**

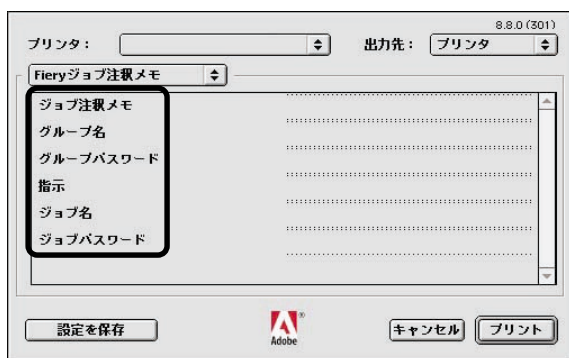
プリントオプション用画面が現れます。

注 アプリケーションによって、プリントオプション用画面の表示内容が異なります。

［プリンタ］には「ML9800PS****_Print」（****は製品固有番号）が表示されます。

❻ ［部数］で、印刷部数を指定します。

❼ ［ページ］で、印刷ページを指定します。

❽ ［給紙方法］で印刷したいトレイを指定します。

❾ ［Fiery ジョブ注釈メモ］パネルで必要な情報を入力します。

- ジョブ注釈メモ

  ユーザやジョブに関する情報を入力します。 この情報は、Command WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」、Fiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」、またジョブログに表示されます。システム管理者またはオペレータは、これらの情報を編集または削除できません。

- グループ名、グループパスワード

  これらの情報はシステム管理者が割り当てます。システム管理者またはオペレータは、これらの情報をCommand WorkStationCommand WorkStation LEの「プロパティ」、またはFiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」で書き換えられます。

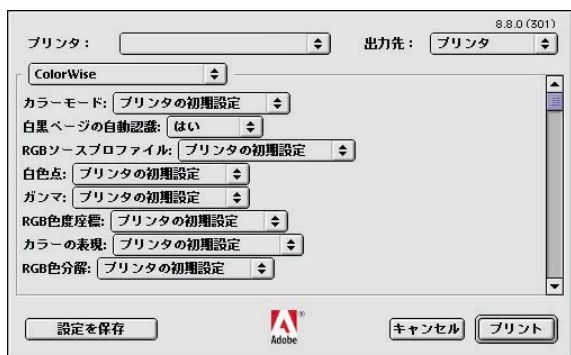
  注 直接接続で印刷する場合、このオプションは使用できません。

- 指示

  ジョブに関するオペレータへの指示を入力します。この指示は、Command WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」、Fiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」に表示されます。ジョブログには表示されません。システム管理者またはオペレータはこの情報を編集できます。

- ジョブパスワード

  ジョブのパスワードを入力します。

⓾ 「用紙トレイ」、「ColorWise」、「出力先」、「仕上げ」、「FreeForm」、「画像品質」、「プリンタ固有機能」で、必要な項目を選択します。

ここでの設定はプリンタの操作パネル（管理者メニュー）、またはFiery ColorWise Pro Toolsでの設定を上書きします。プリントオプションの設定はCommand WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」、またはFiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」画面でも変更できます。

「プリンタの初期設定」を選択すると、印刷ジョブは工場出荷値、プリンタの操作パネル（管理者メニュー）、またはFiery ColorWise Pro Toolsでの値に基づいて印刷されます。プリントオプションについての詳細は、「付録A：プリントオプションの設定」、Command WorkStation、Command WorkStation LE、Fiery Spoolerなどのジョブ管理ツールについての詳細は、『ジョブ管理ガイド』を参照してください。

プリンタの装着オプションについては、『プリンタ機能編』を参照してください。

プリントオプションによっては、「一般設定」またはアプリケーションで指定可能なものがありますが、ここで指定してください。「一般設定」またはアプリケーションで指定すると適切に印刷できなかったり、処理に時間がかかることがあります。

競合するオプションを選択した場合、警告画面が表示されることがあります。競合を解消するには、表示された指示に従ってください。

⓫ 変更後の設定をこのコンピュータのデフォルト値として保存する場合は、[設定を保存]をクリックします。

⓬ [プリント]をクリックします。

Mac OS Xでのアプリケーションからの印刷

アプリケーションから最良のカラー印刷結果を得る方法に関しては、『カラーガイド』を参照してください。

Mac OS Xでの印刷設定および印刷

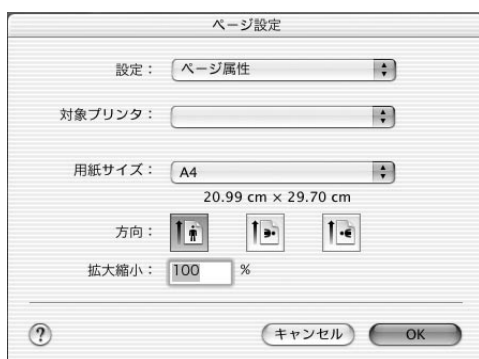
Mac OS X用のアプリケーションの「ページ設定」と「プリント」ダイアログで、MLPro9800PSのプリントオプション項目を書き換えることができます。プリントオプションに関する詳細は、「付録A：プリントオプションの設定」を参照してください。

一部のプリントオプションのデフォルト値は、プリンタの操作パネル(管理者メニュー)、またはFiery ColorWise Pro Toolsで設定されます。現在のデフォルト値についてはシステム管理者に問い合わせてください。

Mac OS X用のPSプリンタドライバから印刷するには：

❶ アプリケーションで印刷するファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［ページ設定（用紙設定)］を選択します。

❸ 「ページ設定」画面の「設定」で「ページ属性」を選択し、「対象プリンタ」でMLPro9800PSを選択します。

❹ 印刷ジョブ用に用紙設定オプションを設定し、［OK］をクリックします。

❺ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❻ 「プリント」画面の［プリンタ］でMLPro9800PSを選択します。

注

［丁合い］を選択すると印刷できない場合には、チェックマークを外して印刷してください。

❼ **［Fiery ジョブ注釈メモ］を選択します。**

- ジョブ注釈メモ

  ユーザやジョブに関する情報を入力します。 この情報は、Command WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」、Fiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」、またジョブログに表示されます。システム管理者またはオペレータは、これらの情報を編集または削除できません。

- グループ名、グループパスワード

  これらの情報はシステム管理者が割り当てます。システム管理者またはオペレータは、これらの情報をCommand WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」、またはFiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」で書き換えられます。

  注 直接接続で印刷する場合、このオプションは使用できません。

- 指示

  ジョブに関するオペレータへの指示を入力します。この指示は、Command WorkStation、Command WorkStation LEの「プロパティ」、Fiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」に表示されます。ジョブログには表示されません。システム管理者またはオペレータはこの情報を編集できます。

- ジョブパスワード

  ジョブのパスワードを入力します。

❽ **［プリンタの機能］を選択します。**

❾ **「機能セット」でオプショングループを選択し、各プリントオプションを設定します。**

ここでの設定はプリンタの操作パネル（管理者メニュー）、または Fiery ColorWise Pro Tools での設定を上書きします。プリントオプションの設定は Command WorkStation、Command WorkStation LE の「プロパティ」、または Fiery Spooler の「プリント設定の書き換え」画面でも変更できます。

「プリンタの初期設定」を選択すると、印刷ジョブは工場出荷値、プリンタの操作パネル（管理者メニュー）、または Fiery ColorWise Pro Tools での値に基づいて印刷されます。プリントオプションについての詳細は、「付録 A：プリントオプションの設定」、Command WorkStation、Command WorkStation LE、Fiery Spooler などのジョブ管理ツールについての詳細は、『ジョブ管理ガイド』を参照してください。

プリントオプションによっては、アプリケーションで指定可能なものがありますが、「プリンタの機能」で指定してください。アプリケーションが提供するオプションで指定すると、適切に印刷できなかったり、処理に時間がかかることがあります。

❿ **変更後の設定をカスタム設定として保存する場合は［プリセット］で［別名で保存］を選択します。**

⓫ **［プリント］をクリックします。**

3 ファイルとフォントのダウンロード

Fiery Downloaderを使用するとファイルを作成したアプリケーションを使用することなくＭＬＰｒｏ９８００ＰＳに直接PostScript、EPS、TIFF、およびPDFファイルを送信して印刷できます。Fiery Downloaderを使用して、MLPro9800PS内蔵の欧文プリンタフォントを管理することもできます。

Fiery Downloaderを使用するにはネットワーク接続が必要です。サポートされているネットワークプロトコルについては、『プリンタ機能編』を参照してください。

Fiery WebDownloaderを使用してEPS、PDF、PostScript、TIFFおよび欧文プリンタフォントをダウンロードすることもできます。Fiery WebDownloader使用のダウンロードについての詳細は、40ページを参照してください。

Fiery Downloader

Fiery Downloaderは次の機能を提供します。

- MLPro9800PSの状況確認
- ジョブファイル(PostScript、PCL)、EPS、TIFF(v6.0)、PDF(v1.4)ファイルのMLPro9800PSへの印刷
- MLPro9800PS内蔵ハードディスク上の欧文PostScriptプリンタフォントの管理(直接接続が有効になっている必要があります。)

- Fiery DownloaderはMLPro9800PS専用です。他のプリンタでは使用できません。
- MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスクが必要です。
- 接続タイプによるファイル形式のサポートについての詳細は、34ページを参照してください。
- Windows用およびMacOS用Fiery Downloaderの機能と画面は 基本的には同じものです。ここではWindowsの画面を使用して説明しています。

新規にMLPro9800PSを接続する場合、

[名前]	英数字で任意の名前を指定します。(日本語など2バイトコード文字は使用しないでください。)
[プロトコル]	「プロトコル」メニューからTCP/IPを選択します。
[サーバ名]	プリンタのIPアドレス(またはDNS名)を入力します。
[新デバイス]	3640A3と入力します。

Fiery Downloaderで情報を表示するには：

❶ **Fiery Downloader を起動します。**

❷ **Windows をお使いの場合**
[スタート] - [プログラム](WindowsXP/Server2003 では [すべてのプログラム]) - [Fiery]-[Fiery Downloader]を選択します。「セレクタ」画面でMLPro9800PSを選択し、[接続] をクリックします。
MacOS 9.2-9.2.2 もしくは Mac OS X Classic 環境をお使いの場合
[起動ドライブ：Fiery：Fierly Downloader] をダブルクリックします。「セレクタ」画面で MLPro9800PS を選択し、[接続] をクリックします。

Fiery Downloader の「状況」ウィンドウが現れます。その上部にツールバーとメニューが、下部に状況バーが表示されます。

メモ 実際の画面では、xxxx部分にハードディスク容量、yyyy部分にハードディスク空き容量が表示されます。

ウィンドウ上部のツールバーのアイコンボタンをクリックして、次の機能を実行することができます。

	開く	他のMLPro9800PSに接続します。
	ダウンロード	MLPro9800PSにファイルまたは欧文フォントをダウンロードします。
	状況ウィンドウの表示	MLPro9800PSの状況ウィンドウを表示します。
	フォントリストの表示	MLPro9800PSハードディスク内のプリンタフォント名を一覧表示します。
	ダウンローダについて（Windows のみ）	Fiery Downloaderのバージョン情報を表示します 。

❸ フォント情報を表示するには［フォントリストの表示］ボタンをクリックするか、［ファイル］メニューの［フォントリスト］を選択してください。

❹ 他の MLPro9800PS を選択するには、［ファイル］メニューの［開く］を選択、または［開く］ボタンをクリックし、表示される画面で MLPro9800PS を選択し、［OK］（Windows）または［接続］（MacOS）をクリックします。

❺ MLPro9800PS との接続を解除するには、その MLPro9800PS 用「状況」ウィンドウをアクティブにし、［ファイル］-［閉じる］を選択します。

❻ Fiery Downloader を終了するには、［ファイル］メニューの［終了］を選択します。

Fiery Downloaderを使った印刷

Fiery Downloaderを使うと、印刷ジョブおよび欧文フォントをMLPro9800PSにダウンロードできます。通常のアプリケーションからの印刷と比べ、高速印刷が可能です。印刷するファイルのサイズが大きい場合には、Fiery Downloaderでの印刷をおすすめします。ダウンロード印刷するには、設定できるプリントオプション数が限られます。

Fiery Downloaderでファイルまたはフォントをダウンロードするには：

❶ **アプリケーションを使ってファイルを作成します。**

アプリケーションの「プリント（印刷）」画面で、適切なオプションを指定してファイルへ出力し、印刷ジョブをジョブファイルまたは PDF ファイルとして保存します。

メモ　EPSファイルを Fiery Downloaderで印刷するときに問題が生じた場合は、そのファイルを作ったアプリケーションからファイルを直接印刷してください。

❷ **Fiery Downloader を起動します。**

❸ **［ファイル］メニューの［ダウンロード］を選択するか、または［ダウンロード］ボタンをクリックします。**

❹ **「ファイルの種類」（Windows）または「表示」（MacOS）メニューでファイル形式を選択します。**

メモ　ファイルと欧文フォントを一つのバッチ処理としてダウンロードすることが可能です。同一バッチのファイル内で使用されているフォントをダウンロードする場合はフォントを先にダウンロードします。

❺ **「接続タイプ」（Windows）または「キュー」（MacOS）でファイルやフォントのダウンロード先を選択します。**

［印刷（キュー）］、［待機（キュー）］、または［直接（接続）］の中から選択します。ダウンロード先はネットワーク管理者が使用可能に設定しておく必要があります。

- ［直接接続］でのPDFまたはTIFFファイルの印刷はできません。この場合、ジョブは印刷キューにスプールされ、その後印刷されます。印刷キューが使用可能になっていない場合、ジョブは待機キューにスプールされるため、ジョブを印刷するにはオペレータの介入が必要です。
- フォントをダウンロードするには 、直接接続を使用する必要があります。プリンタの操作パネル（管理者メニュー）のプリンタ設定で［直接接続］が［はい］になっていることを確認してください。直接接続の使用が不可能で、ダウンロードするファイル内にMLPro9800PS内蔵以外の特別フォントが使用されている場合、そのフォントをダウンロードファイル作成時に含める必要があります。

❻ **ダウンロードするファイル名を選択し、[ファイルの追加](Windows)または[追加](MacOS)をクリックします。**

Windowsの場合、[ファイル名]に選択されたファイル名が表示されます。

ダウンロードするファイル中からファイルを削除する場合は、「ダウンロードするファイル」の中からそのファイル名を選択して[ファイルの削除](Windows)または[削除](MacOS)をクリックします。

MacOSでは、[すべてを削除]をクリックすると[ダウンロードするファイル]一覧内のファイルをすべて削除できます。

❼ **ジョブの属性を変更するには、ファイル名を選択し[オプション]をクリックします。**

注 PCLのジョブファイル、TIFFファイルでのオプションの変更はできません。

❽ **画面に次の設定を入力し、[OK]をクリックします。**

ここで設定する「オプション」は選択されたファイルにのみ適用されます。各ファイルごとに異なる「オプション」を設定したり、デフォルト設定のままにしておくこともできます。

- 部数

  印刷部数を指定します。

- 明るさ(EPSおよびPostScriptファイルのみ)

  ファイルの印刷が暗すぎたり、明るすぎる場合に「明るさ」設定を変更します。画像を非常に明るくしたい場合は85%を、非常に暗くしたい場合には115%を、あるいはその中間オプション値を選択してください。

  Adobe Photoshopなどのアプリケーションでは、トランスファ関数によって画像の濃度を設定できるものがあります。印刷するファイルにトランスファ関数で変更を加えてある場合、Fiery Downloaderの「明るさ」オプションを指定しても印刷出力に変化が見られないことがあります。トランスファ関数の詳細については、アプリケーションの使用説明書を参照してください。

- EPSファイルに'showpage'を追加する(Windows)、showpageの追加(MacOS)(EPSおよびPostScriptファイルのみ)

  通常は、このオプションを使用する必要はありません。'showpage'の追加オプションがなければEPSファイルを印刷できないという場合に、このオプションを選択してください。これは'showpage' PostScript言語コマンドを印刷ジョブの最後に付けるオプションです。アプリケーションによっては、EPSファイルを生成するときに、この必須PostScript言語コマンドを省略するものがあります。このようなアプリケーションでEPSファイルを印刷するときは、'showpage'追加オプションを選択しなければなりません。不必要なときにこのオプションを選択すると、白紙ページが1ページ余分に出てきます。

- ページ指定(PDFファイルのみ)

  印刷するページ範囲を指定します。

❾ **[ダウンロード]をクリックします。**

ダウンロードを取消すには、キーボード上でWindowsではEscキーを、MacOSではコマンド+ピリオドを押します。

メモ Fiery DownloaderからEPSファイルを印刷できない場合は、アプリケーションから直接印刷してください。

欧文プリンタフォントのダウンロードと管理

MLPro9800PSでは 5書体の和文フォント(MLPro9800PS-X/-S)、2書体の和文フォント(MLPro9800PS-E)以外に 138書体の欧文フォントが提供されています。さらにPDFファイル印刷時のフォント置換用に2書体の欧文Adobe Multiple Masterフォントが含まれています。

フォントのダウンロード、管理および表示を行うには、プリンタの操作パネル(管理者メニュー)の「プリンタ設定」で「直接接続」が「はい」になっていることを確認してください。

MLPro9800PSに内蔵されていないフォントを含んでいる場合、(ファイルにそのフォントが含まれていない場合は)ファイルをダウンロードする前にそのフォントをダウンロードする必要があります。MLPro9800PS内蔵フォントを確認するには[ファイル]-[フォントリスト]を選択してフォントリストで確認します(37ページ参照)。

フォントのダウンロードは 、直接接続でのみ可能です。直接接続が使用不可能な場合は、ダウンロードファイル作成時に、ファイル内で使用されているMLPro9800PS内蔵以外のフォントをすべて含める必要があります。

MLPro9800PS内蔵プリンタフォントに対応したスクリーンフォントは、Windowsシステムに自動的にはインストールされません。

Fiery Downloaderでは、TrueType フォントや和文フォントのようなコンポジットフォントはダウンロードできません。

プリンタフォントとMacOSスクリーンフォント

PostScript フォントの場合同様、MLPro9800PSに含まれるフォントも2種類のフォント形式(プリンタフォントとスクリーンフォント)を提供しています。プリンタフォントは、MLPro9800PSのハードディスクに常駐するフォントとしてインストールされます。MLPro9800PS提供のスクリーンフォントは MacOS用です。必要なフォントをMacOSにインストールしてください。インストール方法は、『インストールガイド』を参照してください。

MLPro9800PSが提供していない Adobe Type 1フォント(Windows)またはPostScript フォント(MacOS)を使う場合は、フォントメーカからの説明書に従って、スクリーンフォントおよびプリンタフォントをインストールしてください。

MLPro9800PSへのプリンタフォントのダウンロード

MacOSの場合は通常、MLPro9800PSにインストールされていない欧文フォントが書類で使用されると、プリンタフォントがシステムフォルダにインストールされている限り、アプリケーションから印刷するたびに、そのフォントはアプリケーションによって自動的にダウンロードされます。これらのフォントがMLPro9800PS上にあるのは書類が印刷されている間だけです。同じ書類を再び印刷する場合、アプリケーションは再びフォントをダウンロードします。

MLPro9800PSにインストールされていない欧文フォントで、MacOSのアプリケーションまたは Windowsのアプリケーションから頻繁に使うフォントは、Fiery Downloaderを使ってMLPro9800PSのハードディスクにダウンロードしておくと時間を節約できます。MLPro9800PSハードディスクにダウンロードした欧文フォントは、Fiery Downloaderを使って削除するまでは、電源のオン・オフを繰り返しても消えません。頻繁に使う欧文フォントはMLPro9800PSハードディスクにダウンロードしておくことを推奨します。

- 和文フォントのダウンロードや動作環境についてはフォントメーカにお問い合わせください。通常はフォントメーカの提供するインストーラを利用してプリンタにダウンロードします。
- 和文フォントをダウンロードする場合にはプリンタの操作パネルで、以下の設定が必要です。

手順(1から5まであります)

① 表示部に[印刷できます]と表示していることを確認します。

② ▽ ボタンを数回押して[メニュー]を選択し、 設定ボタンを押します。

③ ▽ ボタンを押して[フォントダウンロード]を選択し、 設定ボタンを押します。

④ △ ボタンを押して[オン]を選択し、 設定ボタンを押します。

⑤ 各フォントに付属のインストーラでプリンタにフォントをダウンロードします。プリンタとの接続形式が直接接続となるようにしてください。

フォントのダウンロードが完了したら[フォントダウンロード]を[オフ]に戻します。

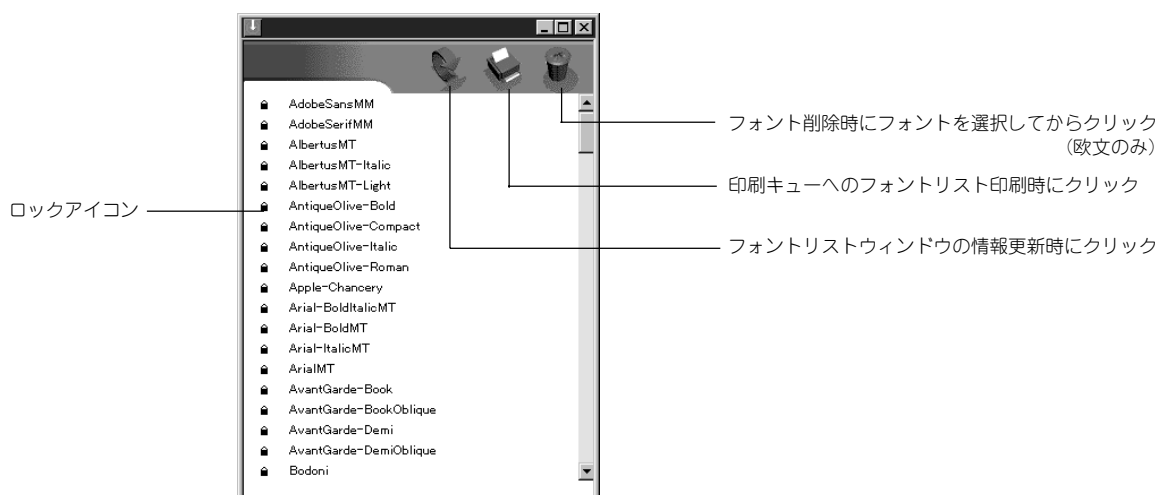
Fiery DownloaderでPostScript、TIFF、またはEPSファイルをダウンロード印刷する場合、あらかじめそのファイルで使われているフォントが、すべてMLPro9800PSにインストールされているか、もしくはファイルに含まれていることを確認しておいてください。そうでない場合は、該当フォントの文字が正しく印刷されなかったり、書類がまったく印刷されないことがあります。

PDFファイルをダウンロードする場合、MLPro9800PSにインストールされていないフォントは自動的にフォント置換が行われます。2書体の欧文Adobe Multiple Master フォントがPDF ファイルのフォント置換用にMLPro9800PSに内蔵されています。和文PDFファイル内のMLPro9800PSにインストールされていないフォントは、自動的にリュウミンL-KL、中ゴシックBBB(MLPro9800PS-X/S)もしくは平成明朝、平成角ゴシック(MLPro9800PS-E)に置き換わります。

フォント情報を表示、更新、印刷、削除するには：

フォントのダウンロード、管理、およびフォントリストの表示を行うには、プリンタの操作パネル(管理者メニュー)の「プリンタ設定」で「直接接続」が「はい」になっていることが必要です。「直接接続」の設定に関しては、『設定管理ガイド』を参照するか、システム管理者に問い合わせてください。

- [ファイル]メニューの[フォントリスト]を選択するか、[フォントリストの表示]ボタンをクリックします。

「フォントリスト」ウィンドウが現れ、更新、印刷、削除のアイコンが表示されます。MLPro9800PS提供の内蔵プリンタフォントおよび和文フォントはロックされています。これらのロックされているフォントはフォント名の横にロックアイコンが表示されており、削除することはできません。

4 印刷ジョブの管理

MLPro9800PSのソフトウェアでは印刷ジョブ管理のためのさまざまなツールが提供されています。それらのツールへのユーザのアクセス権は、システム管理者によって決められます。

- Command WorkStation / Command WorkStation LE、Fiery Spoolerは、MLPro9800PSへ送られた印刷ジョブの表示と管理が可能です。管理者がパスワードを設定している場合、Command WorkStation / Command WorkStation LE、またはFiery Spoolerを使用する際には、これらのパスワードが必要です。アクセス権についての詳細は、『ジョブ管理ガイド』を参照してください。

- Fiery WebTools(「状況」、「WebLink」、「WebDownloader」、「WebScan」WebTool)

  プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「ネットワーク設定：サービス設定：Webサービス設定」でWebサービスが「使用する」に設定されており、MLPro9800PSのIPアドレスがユーザに提供されている場合に使用できます。

- EFI Job Monitor

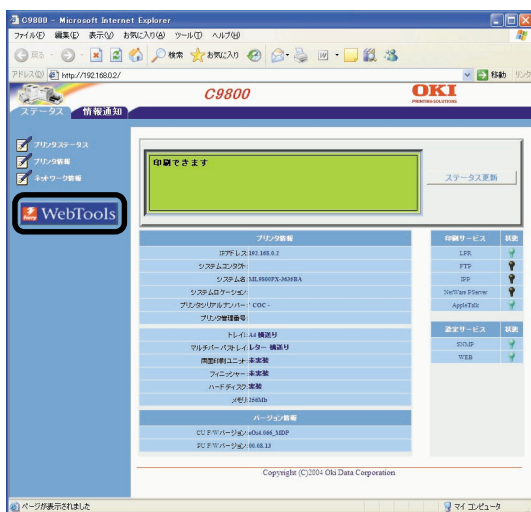
  印刷ジョブおよびMLPro9800PSの最新状況が把握できます。このツールはどのユーザでも使用できます。

Fiery WebTools

Fiery WebToolsはネットワーク上のさまざまなプラットフォームからアクセス可能です。MLPro9800PSのホームページにアクセスすることで、リモートユーザはMLPro9800PS機能の表示やジョブの操作などができます。

本章では「状況」、「WebLink」、および「WebDownloader」WebToolについて説明します。「WebSetup」WebToolに関しては『設定管理ガイド』を参照してください。

Fiery WebToolsにアクセスするには：

1. **インターネットブラウザを起動します。**
2. **MLPro9800PS の IP アドレスまたは DNS 名を入力し、Enter キーを押します。**
3. **プリンタのホームページが現れたら、WebTools アイコンを選択します。**

4. **WebTools ページが現れたら、必要な WebTool をクリックします。**

   WebTool 名の上にカーソルを動かすとそのツールの情報が表示されます。

「状況」

現在の処理および印刷状況を表示できます。
状況表示用に別のウィンドウを開くには、「フロート」をクリックします。

「WebLink」

リンク先が設定されている場合は、Web ページにアクセスできます。システム管理者によってリンク先変更に関する詳細は、『設定管理ガイド』を参照してください。

「WebDownloader」

アプリケーションを使用することなくすでに作成してあるPDF、EPS、ジョブファイルをMLPro9800PSに直接印刷することができます。

Fiery WebDownloaderでファイルまたはフォントをダウンロードするには：

❶ **ダウンロード先を指定します。**

［印刷キュー］、［待機キュー］、または［直接接続］の中から選択可能です。システム管理者が使用可能にしていない接続タイプは選択できません。

直接接続でのPDFファイルの印刷はできません。直接接続を選択してPDFファイルをダウンロードした場合、ジョブは印刷キューにスプールされ、その後印刷されます。印刷キューが使用可能になっていない場合、ジョブは待機キューにスプールされます。この場合、ジョブを印刷するにはオペレータの介入が必要です。

❷ **［参照］をクリックしてダウンロードするファイルを選択し、［開く］をクリックします。**

❸ **［ファイル送信］をクリックします。**

EFI Job Monitorの使用

MLPro9800PSに送信したジョブの状況を確認したり、消耗品の状況やMLPro9800PSでのエラーメッセージを確認することもできます。

EFI Job MonitorはWindows対応コンピュータのみでサポートされています。Macintoshには対応していません。Windows98/Meでは、使用しているコンピュータから送信したジョブのみ、状況確認できます。他のコンピュータから送信されたジョブの状況は表示されません。

EFI Job Monitorを起動するには：

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXPでは［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。Windows Server 2003では［スタート］-［設定］-［プリンタとFAX］を選択します。）

❷ ［OKI MICROLINE ***(PS)］(***はモデル名）アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ ［消耗品］タブをクリックします。

❹ ［Job Monitor起動］をクリックします。

EFI Job Monitorウィンドウが表示され、MLPro9800PSに自動的に接続されます。Windowsの［プリンタ］または［プリンタとFAX］で複数のMLPro9800PSをインストールしている場合は、それらすべてのMLPro9800PSに接続されます。

EFI Job Monitorが稼動している間は、EFI Job MonitorのウィンドウをWindowsのタスクバーには表示されています。印刷ジョブにエラーが発生した場合は、緑色が赤色に変わります。

EFI Job Monitorを使用するには：

❶ 待機キューに送信されているジョブまたは現在処理中/印刷中のジョブが表示されます。［アクティブジョブ］タブをクリックします。

MLPro9800PSのプリンタ名が表示されている青色のバーをクリックすることにより、各プリンタの状況内容を開閉できます。エラーが発生した場合は、バーは赤色で表示されます。［アクティブジョブ］タブ内の各ジョブは、その状況に応じて色で区別されています。

❶-1. スプール済み/待機ジョブまたは処理済み/待機ジョブを印刷するには、ジョブを選択して［印刷］をクリックします。

❶-2. 現在処理または印刷中のジョブをキャンセルするには、ジョブを選択して［削除］をクリックします。

❷ 印刷されたジョブを確認できます。［印刷済みジョブ］タブをクリックします。

［印刷済みジョブ］タブでは、印刷済みジョブを選択して［印刷］または［削除］をクリックすることにより、ジョブを再印刷または削除することができます。

❸ 消耗品の状況、または印刷ジョブの状況を確認できます。［消耗品］タブをクリックします。

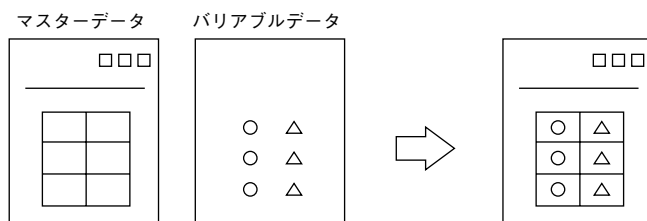
使用方法の詳細は、EFI Job Monitorのヘルプファイル「EFI Job Monitor Help」を参照してください。

5 差し込み印刷

本章では、差し込み印刷機能について説明します。

- 差し込み印刷に関する基本情報
- FreeForm™機能を使用した差し込み印刷

差し込み印刷をする

差し込み印刷は通常ダイレクトメール広告や、特定の宛先用定型書簡などに使用されます。差し込み印刷ジョブは、すべての出力に共通のマスターデータ部分と、出力ごとに異なるバリアブルデータ部分を組み合わせて印刷されます。たとえば、個人情報を取り込んだパンフレットを印刷する場合、ジョブに共通する背景、イラスト、およびテキストでマスターを作成し、名前など顧客ごとに異なる情報でバリアブルデータを作成します。

MLPro9800PSでは、次の差し込み印刷が活用できます。

- FreeForm機能
  マスターデータ部分を作成し、MLPro9800PSのハードディスクに保存します。その後、バリアブルデータ部分を印刷ジョブとしてMLPro9800PSに送信し、先に保存したマスターデータと組み合わせて印刷します。

差し込み印刷を行う際、以下のプリントオプション設定はできません。

- 「色分解の組み合わせ」:「オン」
- 「PowerPoint最適化」:「オン」
  プリントオプションの詳細は、「付録A：プリントオプションの設定」を参照してください。

FreeForm差し込み印刷

FreeForm差し込み印刷では、プリントオプションを使用してマスターデータを作成し、MLPro9800PSに送信するバリアブルデータ部分と組み合わせて印刷することができます。

FreeFormの概要

FreeForm差し込み印刷では、マスターデータをMLPro9800PSに送信し、RIPします。このマスターデータのRIP済みデータをMLPro9800PS にFreeFormマスターデータとして保存しておき、複数のバリアブルデータと組み合せて差し込み印刷します。

書類のマスターデータとデータ部分は、別々のプラットフォームの別々のアプリケーションで作成することが可能です。

マスターデータを作成するには、ページレイアウトまたはグラフィックアプリケーションを使用します。バリアブルデータ部分を作成するには、MS Word、PrintShop mail、File Makerなどの差し込み機能付きワードプロセッサ、スクリプト機能付きページレイアウトやデータベースアプリケーションを使用します。

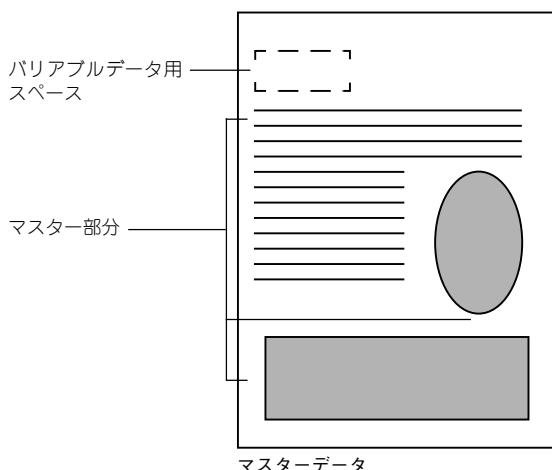
FreeForm 機能は、MLPro9800PSへの印刷時に「マスター作成」および「マスター使用」プリントオプションを設定します。また、Command WorkStation/Command WorkStation LEの「プロパティ」またはFiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」で設定することもできます。その他、Command WorkStation / Command WorkStation LEを使用することにより、MLPro9800PSに保存されているFreeFormマスターを確認し、管理することができます。詳細は、『ジョブ管理ガイド』を参照してください。

- FreeForm機能はUNIX、Linux印刷ではサポートされていません。
- MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスクが必要です。

5

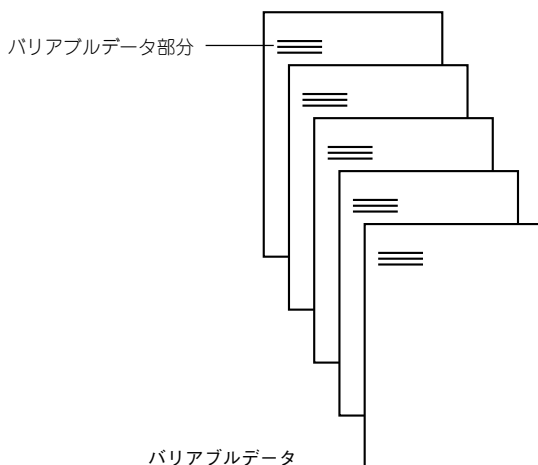
差し込み印刷

1. マスターデータを作成します

ページレイアウトまたはグラフィックアプリケーションで、ページ上にマスター部分を配置し、バリアブルデータ用のスペースを確保します。

マスターデータのデザイン終了後、プリントオプションでFreeFormマスター作成を指定して、MLPro 9800PSに印刷します(48ページ参照)。

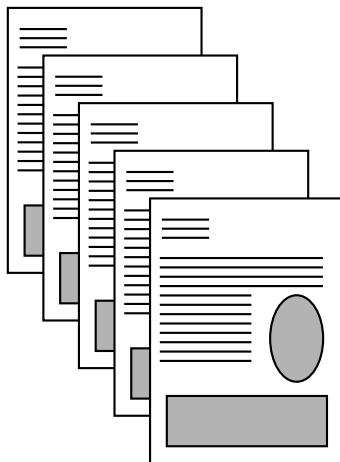
- 最大100種類のFreeFormマスターを保存できますが、プリントドライバのプリント オプション、 Fiery Spoolerの「プリント設定の書き換え」画面では、1番から15番のみ指定できます。16番以上のFreeFormマスターを作成する場合は、Command WorkStation / Command WorkStation LE上で「マスター作成」および「マスター使用」オプションを設定し、ジョブのRIPを行う必要があります。
- 複数ページをマスターデータに設定することもできます。

2. バリアブルデータを作成します

差し込み機能付きワードプロセッサ、スクリプト機能付きページレイアウトまたはデータベースアプリケーションを使用して、バリアブルデータデータを作成します。バリアブルデータは、マスターデータのレイアウトに合わせてフォーマットされている必要があります。データを適切にフォーマットしてください。差し込み方法は各アプリケーションの取扱説明書を参照してください。

バリアブルデータデータの作成後、MLPro9800PSに印刷する際に、対応するFreeFormマスターと組み合わせるように指定します(48ページ参照)。

3. マスターデータとバリアブルデータを組み合せます

印刷時に、「マスター使用」プリントオプションで、使用するFreeFormマスターの番号を指定します。MLPro9800PSはバリアブルデータのラスターファイルとRIP済みマスターファイルとを組み合わせて、新しいラスターファイルを作成します。印刷前に、Command WorkStation / Command WorkStation LEおよび Fiery Spoolerのサムネイルウィンドウに、このラスターファイルを表示して、印刷内容を確認できます（『ジョブ管理ガイド』参照）。

組み合わされたデータ

バリアブルデータを適切に印刷するためには、下記の作業が必要になります。

- システム管理者またはオペレータに、FreeFormマスター番号の割り当て方法を問い合わせる
- 多数のユーザがFreeFormジョブを印刷する場合は、オペレータが特定のFreeFormマスター番号をユーザごとに割り当てる
  ユーザは印刷時のプリントオプション設定で、1から15番まで指定できます。これに対して、オペレータはCommand WorkStation / Command WorkStation LEで16番以上の番号でも割り当てられます。すべてのFreeFormマスター番号の割当をオペレータがコントロールすることによって、重複番号指定などの問題を避けることができます。
- 「ジョブ注釈メモ」や「指示」欄を使用して、オペレータにジョブ情報およびの印刷方法を伝える
  16番以上のFreeFormマスター番号を作成または使用する場合、これらの欄を使用して、Command WorkStation / Command WorkStation LEからジョブ設定（「マスターの作成」/「マスターの使用」）を書き換えた後ジョブのRIP をするように、オペレータに指示することができます。
- ジョブにわかりやすい名前をつける
  多数のジョブがキュー内にある場合、FreeFormマスター番号が重複して割り当てられた場合、ジョブ注釈メモ/指示欄で他のジョブに言及する場合などに備えて、ユーザやオペレータが簡単に見つけられるようなわかりやすい名前をジョブにつける必要があります。
- 「付録A：プリントオプションの設定」を参照してFreeForm使用時のプリントオプション設定の制約を確認する。

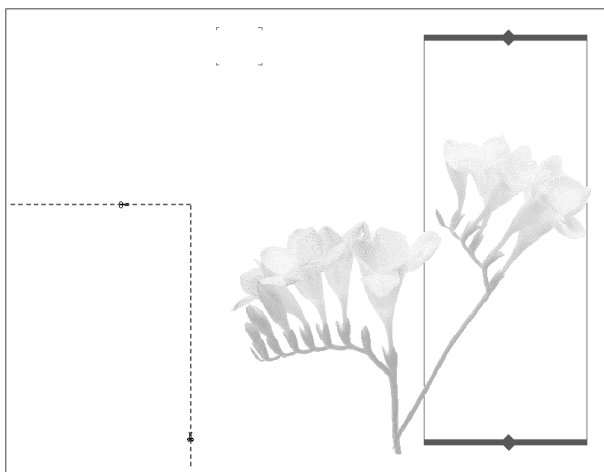
以下のプリントオプションに関しては、FreeFormマスタージョブの設定ではなく、バリアブルデータジョブの設定で印刷されます。

- 白黒ページの自動認識
- ホチキス止め
- 部単位で印刷
- ページ順
- 用紙タイプ
- 用紙トレイ
- 両面印刷

差し込み印刷を行うには：

❶ マスターデータを作成します。

マスターデータは複数ページあってもかまいません。

下図は、ページレイアウトアプリケーションで作成された、三つ折りパンフレット用マスターデータのサンプルです。

❷ 「マスター作成」オプションでFreeFormマスター番号（1から15）を指定して、マスターデータをMLPro9800PSに印刷します。

メモ

このオプションで「なし」を選択し、オペレータにマスター番号を選択するよう指示することもできます。また、印刷後にCommand WorkStation / Command WorkStation LE、Fiery Spoolerを使用して、FreeFormマスター番号を書き換えることもできます。

❸ バリアブルデータを作成します。

マスターデータ作成時とは異なるファイル、アプリケーション、プラットフォームを使用して、バリアブルデータを作成できます。ただし、プリントオプションは、マスターデータと一致させてください。

下図は、ページレイアウトアプリケーションで作成された、三つ折りパンフレット用バリアブルデータのサンプルです。このデータは名前、住所のみのシンプルなもの、またフルカラーグラフィックや写真から成る複雑なものでもかまいません。

Luis,

Thank you for expressing interest in the Garden Tea Rooms of San Francisco.

Our records indicate that you will be staying in the Hyatt Regency Hotel from December 12 to December 15, 1998.

Based on your request, we have included a coupon for a serving of Crumpets and Scones below, along with a map of the closest tea room to your hotel. We hope you enjoy your stay in the Bay Area.

Cheers!

Free Crumpets

This coupon entitles you, Luis Echevarria, to a complementary serving of Scones at

THE KING GEORGE

334 Mason Street at Geary

Please present this coupon at the time of purchase. Offer expires: 12/31/99."

Garden Team Rooms of San Francisco
23 Devonshire Boulevard
San Francisco, CA 94110

Luis Echevarria
16 Gray Road
Andover, MA 01810

San Francisco Garden Tea Rooms

Luis
the information
you requested
is enclosed!

What could be nicer
than a pot of hot tea
with sandwiches and
sweets
in a lovely
garden setting?

❹ 手順❷の「マスター作成」オプションで指定したFreeFormマスター番号を「マスター使用」オプションで指定して、ジョブをMLPro9800PSに印刷します。

FreeFormマスター番号は、マスターデータを送信する際にユーザが指定するか、またはオペレータが指定します。

FreeFormマスター番号は、「マスター作成」オプションと同様、「なし」を選択してオペレータに選択するよう指示することもできます。

印刷前にジョブを確認する必要がある場合は、ジョブを待機キューに送り、Command WorkStation / Command WorkStation LE、Fiery Spoolerで「RIPと待機」を選択してください。これにより、ラスターデータのプレビューをCommand WorkStation / Command WorkStation LE、Fiery Spoolerで表示できます。

下図はFreeFormマスターデータと、バリアブルデータが組み合わされた結果です。バリアブルデータ部分は、単にマスター部分に重ね合わされています。

Danielle,

Thank you for expressing interest in the Garden Tea Rooms of San Francisco.

Our records indicate that you will be staying in the Saint Francis Hotel from September 12 to September 18, 1998.

Based on your request, we have included a coupon for a serving of Crumpets and Scones below, along with a map of the closest tea room to your hotel. We hope you enjoy your stay in the Bay Area.

Cheers!

Free Crumpets

This coupon entitles you, Danielle Abrams, to a complementary serving of Scones at

THE PARK HYATT

333 Battery at Jones Street

Please present this coupon at the time of purchase. Offer expires: 12/31/99."

Garden Team Rooms of San Francisco
23 Devonshire Boulevard
San Francisco, CA 94110

Danielle Abrams
16510 Evanston Place
San Francisco, CA 94110

San Francisco Garden Tea Rooms

Danielle
the information
you requested
is enclosed!

What could be nicer
than a pot of hot tea
with sandwiches and
sweets
in a lovely
garden setting?

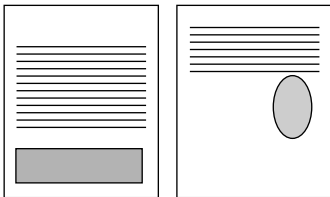
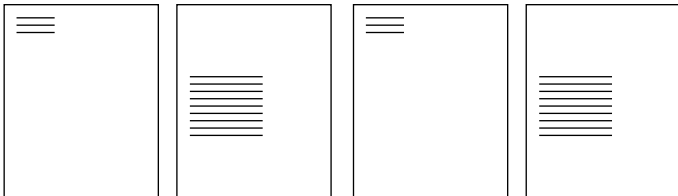
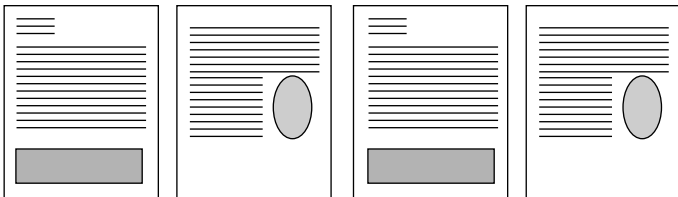
FreeFormの制約

FreeFormジョブを印刷する場合、マスターデータとバリアブルデータは、以下のプリントオプション設定が同一である必要があります。

- 色分解の組合せ
- カラーモード
- 用紙サイズ
- 印刷の向き

マスターデータは、複数ページに対して設定することができます。複数ページのマスターデータで差し込み印刷する場合、バリアブルデータとの組み合わせはマスターデータの1ページ目から始まり、マスターデータの最終ページに到達すると1ページ目に戻り組み合わせを継続します。たとえば、総ページ数が4ページ以上のバリアブルデータと2ページのマスターデータとを組み合わせる場合、バリアブルデータの1ページ目および2ページ目がそれぞれマスターデータの1ページ目および2ページ目と組み合わされます。そして、バリアブルデータの3ページ目および4ページ目がそれぞれマスターデータの1ページ目および2ページ目と組み合わされ、バリアブルデータの全ページが印刷されるまで継続します。

マスターデータ（総ページ数＝2）

バリアブルデータ

組み合わされた文書

マスターデータのプレビュー表示(Windowsのみ)

この機能を使用すると、マスターデータを複数作成したあとでFreeForm印刷を行う時に、マスターデータのプレビューを表示し確認してから指定することができます。

- Windows98/Meドライバでは、プレビューを表示することはできません。
- Macintoshではご利用になれません。

Windowsでマスターデータのプレビューを表示するには：

❶ **アプリケーションから［ファイル］メニューの［プリント（印刷)］を選択します。**

❷ **[OKI MICROLINE Pro9800(PS)]を選択し、［プロパティ］をクリックします。**

❸ **［Fiery 印刷］タブをクリックします。**

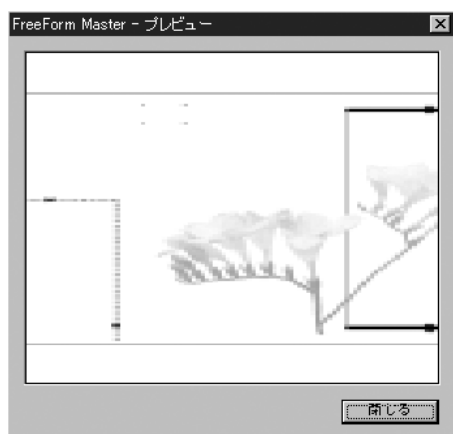
❹ **「FreeForm」オプションバーをクリックします。**

❺ **［更新］をクリックします。**

FreeFormマスターデータの番号とファイル名が、［マスター作成］および［マスター使用］に表示されます。

注 FreeFormマスターデータの実際のファイル名を表示するには、「双方向通信」機能を使用するように設定しておく必要があります。設定方法については、『プリンタ機能編』を参照してください。

❻ **[マスター使用]でマスターデータを選択し、[マスターのプレビュー]をクリックします。**

「FreeForm Master ープレビュー」ウィンドウが表示されます。

❼ **内容を確認し、［閉じる］をクリックします。**

5
差し込み印刷

6 Eメールサービス

Eメールサービスを使用すると、MLPro9800PSへの印刷ジョブの送信およびMLPro9800PSの操作が可能になります。また、ファイアウォールの外側から印刷ジョブを送信し印刷することもできます。

Eメールサービスには、以下の用途があります。

- Eメールクライアントを使用して印刷

Eメールサービスを使って印刷する

・.vbs、.exe、または.bat拡張子ファイルの処理はしません。
・Eメールを使用している場合は、直接接続および待機キューの使用はできません。
・MLPro9800PS-Eでは、オプションの内蔵ハードディスクが必要です。

Eメールアプリケーションを使って、印刷ジョブを添付資料としてMLPro9800PSに送信し印刷することができます。

システム管理者がEメールアドレス帳で使用制限の設定を設定していない限り、誰でもEメールクライアントを使用してMLPro9800PSに印刷できます。Eメールアドレス帳にEメールアドレスが登録されていないユーザは、Eメールクライアントを使用して印刷ができません。アドレス帳の詳細は、『設定管理ガイド』を参照してください。

Eメールクライアントを使用して印刷するには：

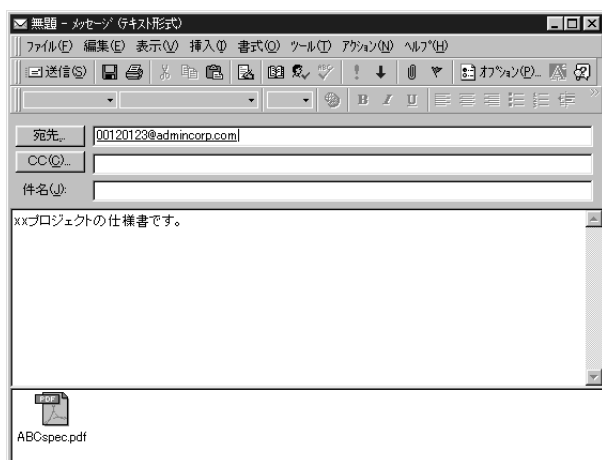
❶ **Eメールアプリケーションを起動します。**

❷ **「宛先」または「To:」にMLPro9800PSのEメールアドレスを入力します。**

［件名］へ入力する必要はありません。

❸ **印刷するファイルを挿入します。**

必要であれば、Eメールにメッセージを入力してください。このメッセージは、印刷ジョブと共に印刷されます。

注

添付ファイルのサイズが、Eメールシステム管理者が設定した送受信可能最大サイズより大きい場合は、Eメールは送信されません。また、添付ファイルの最大サイズは10MBです。

❹ **Eメールを送信します。**

MLPro9800PSがジョブを受信すると、印刷ジョブ受信を通知するEメールを送信します。このEメールには、ジョブコントロールで使用するジョブID番号が記されています。プリンタでエラーが発生した場合は、MLPro9800PSからのEメールに記されます。

ジョブの印刷が完了すると、MLPro9800PSは印刷完了を通知するEメールを送信します。

Eメールサーバがダウンしている場合など、Eメールが送信されないことがあります。Eメールの送信状況は、操作パネルまたはCommand WorkStationの「ページの印刷」からEメールログを印刷して確認してください。

ジョブコントロール

Eメールの「件名」にコマンドを入力してMLPro9800PSへ送信すると、Eメールクライアントを使用して印刷したジョブの状況確認、中止、およびヘルプ情報をリクエストすることができます。MLPro9800PSからの返答は、Eメールで行われます。

ジョブコントロールで印刷ジョブを管理するには：

❶ **新しいメッセージの「宛先」または「To:」にMLPro9800PSのEメールアドレスを入力します。**

❷ **「件名」に以下のジョブコントロールコマンドを入力します。**

- #JobStatus<ジョブID> ー ジョブの状況を確認する場合

  MLPro9800PSからジョブの状況が返信されます。印刷ジョブを送信したユーザまたはシステム管理者のみにより、ジョブ状況を確認できます。

- #CancelJob<ジョブID> ー ジョブを中止する場合

  MLPro9800PSからジョブの印刷中止を通知するEメールが送信されます。印刷ジョブを送信したユーザまたはシステム管理者のみにより、ジョブの印刷を中止できます。

- #Help ー ヘルプ情報を要求する場合

  MLPro9800PSからさまざまなコマンドの使用方法およびリンクが記述されているEメールが返信されます。リンクをクリックしてコマンドを送信できます。

❸ **13ページの手順❸以降を参照してプリントオプションを設定します。**

❹ **［OK］をクリックし「プロパティ」画面を閉じます。**

❺ **「プリント（印刷）」画面で［OK（印刷）］をクリックしジョブを送信します。**

7 EFI Hot Folder（Windows）

EFI Hot Folderを使用すると、頻繁に使用するプリントオプションのセットを前もって保存し、繰り返し利用することができます。同一のプリントオプション設定を何度も使用する場合は、印刷ジョブを送信する際にプリントオプションを設定する手間が省けるため、時間を節約できます。

- MLPro9800PS-S/MLPro9800PS-Eではご利用できません。
- Macintosh、Unixには対応していません。
- EFI Hot Folderの面付け機能を使用するには、Doc Builder Pro（別売）がインストールされている必要があります。本章での面付けに関する記述は、Doc Builder Proがインストールされている場合に当てはまります。Doc Builder Pro機能に関する詳細は、『ジョブ管理ガイド』を参照してください。またオプション購入に関する詳細は、購入元の担当者に問い合わせてください。

ドラッグアンドドロップで印刷する(EFI Hot Folder)

各Hot Folder用にプリントオプションを設定することができます。EFI Hot Folderを使うと、印刷するファイルをHot Folderにドラッグ＆ドロップするだけで印刷できます。

コンピュータ上で作成できるHot Folderの数に制限はありません。また、ショートカットを作ることにより他のユーザとネットワーク上で共有することもできます。

EFI Hot Folderを使用するには、まずHot Folderを指定し、プリントオプションおよび接続タイプ(キュー)を指定します(63ページ参照)。その後、印刷する文書をHot Folderにドラッグ＆ドロップして印刷します。また、Hot Folderにアプリケーションから印刷することもできます。Hot Folderの管理、およびHot Folderに送信されたジョブの状況監視は、EFI Hot Folderコントロールパネルで行います。

- プリンタのデフォルトオプションと異なりデフォルトオプションを書き換えるプリントオプションを設定した場合、または面付けオプションを指定した場合、サポートできるファイル形式が制限されることがあります。
- EFI Hot Folderにプリンタのデフォルトオプションを設定した場合、MLPro9800PSではPostScriptおよびPDFジョブをサポートします。
- プリントオプションの設定に関する情報は、「付録A： プリントオプションの設定」を参照してください。

ファイル形式	プリントオプション書き換え	面付け
PostScript	完全サポート	サポートなし
PDF	部分的サポート	完全サポート
TIFF	完全サポート	サポートなし

EFI Hot Folderアプリケーションは、コンピュータが起動する際自動的に起動し、コンピュータ上のHot Folderに新しい印刷ジョブがあるか絶えず監視します。この監視は、バックグランドで常時行われます。

EFI Hot Folderコントロールパネルには、コンピュータ上の各Hot Folderの名前、MLPro9800PSのサーバ名、およびHot Folderへのパスが表示されます。

1. EFI Hot Folderコントロールパネルを表示します

❶ ［スタート］-［プログラム］-［Fiery］-［EFI Hot Folders］を選択します。

WindowsタスクバーにEFI Hot Folderアイコンが表示されている場合は、アイコンをダブルクリックします。

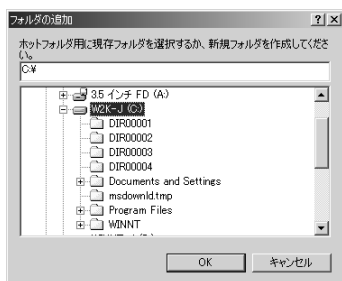
2. 新規にHot Folderを作成します

Hot Folderを作成すると、Hot Folderおよびその中の印刷ジョブに関するファイルやサブフォルダは、そのコンピュータのハードディスクに保存されます。

新しいHot Folderを追加およびMLPro9800PSへ接続するには：

❶ EFI Hot Folder コントロールパネルで［追加］をクリックします。

❷「フォルダの追加」画面で既存のフォルダを選択するか、新しいフォルダを作成する場所を選択し、パスにフォルダ名を入力します。

たとえば、C:¥nihonbashiフォルダに「basic」フォルダを作成する場合、C:ドライブ内の「nihonbashi」をクリックし「C:¥nihonbashi」の後に「¥basic」を入力します。

Hot Folderとして以下のフォルダそのものを使用することはできません。

- コンピュータのシステムフォルダ
- コンピュータのデスクトップフォルダ
- ルートディレクトリ内のフォルダ
- 共有ファイルサーバなどのネットワークサーバ上のフォルダ（ネットワークサーバにEFI Hot Folderがインストールされ起動される場合を除く）

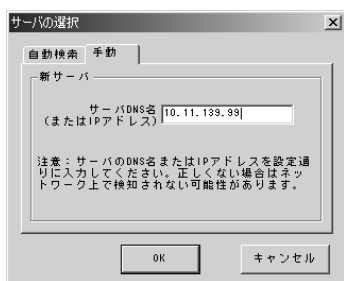
❸ ［OK］をクリックします。

❹ 新しいフォルダを作成する場合は、「フォルダを作成しますか？」で［はい］をクリックします。

❺ ［サーバ］で［選択］をクリックします。

❻ ローカルサブネットからMLPro9800PSを追加するには、［自動検索］タブの［使用可能サーバ］でプリンタもしくはサーバを選択し［OK］をクリックします。

［使用可能サーバ］にはHot Folderをサポートするプリンタもしくはプリントサーバのみが表示されます。

❼ 手動でMLPro9800PSの接続設定をするには、［手動］タブをクリックし［サーバDNS名］にIPアドレスまたはDNS名を入力し［OK］をクリックします。

❽ ［ロジカルプリンタ］で接続タイプ（キュー）を選択します。

❾ ［プリントオプション設定］および［面付け設定］のチェックボックスをクリックし、オプションを設定します。

プリントオプション設定および面付け設定の詳細は、64ページを参照してください。

❿ ［OK］をクリックします。

これで、新しいHot Folderの準備ができました。フォルダ名がコントロールパネルに表示されます。

3. EFI Hot Folderの環境設定をします

以下の手順に従ってEFI Hot Folderの環境設定を設定します。

EFI Hot Folderの環境を設定するには：

❶ **EFI Hot Folder コントロールパネルで「環境設定」をクリックします。**

❷ **［単位］でデフォルト単位を設定します。**

❸ **ジョブの処理中にEFI Hot Folder アプリケーションが作成する一時ファイルを保存するフォルダを指定するには、［一時パス］で［参照］をクリックし、「フォルダの参照」画面でフォルダを選択し［OK］をクリックします。**

［一時パス］を設定しない場合にはコンピュータの「Temp」フォルダを使用します。

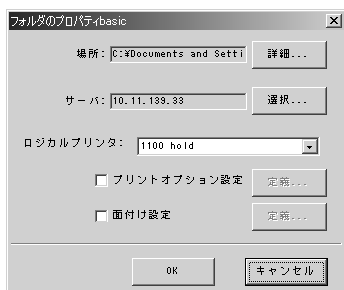
❹ **面付けテンプレートのフォルダを指定するには、［面付け］-［テンプレートパス］で［参照］をクリックし、「フォルダの参照」画面でフォルダを選択し［OK］をクリックします。**

❺ **「環境設定」画面で［OK］をクリックします。**

4. Hot Folderのプロパティ設定をします

「フォルダのプロパティ」画面で、各Hot Folderのプロパティを設定できます。設定内容には、プリントオプション設定、面付け設定、サーバ（プリンタ）、場所（サブフォルダの場所）、ロジカルプリンタ（接続タイプ（キュー））などがあります。

「フォルダのプロパティ」画面を表示するには、以下の方法があります。

- EFI Hot Folderコントロールパネルで新しいHot Folderを作成します（59ページ）。
- EFI Hot Folderコントロールパネルでフォルダを選択し、［プロパティ］をクリックします。

5. Hot Folderのカスタム設定をします

新しく作成したHot Folderの中には、以下のサブフォルダが作成されます。

FailFolderー印刷処理できないジョブがこのフォルダに保存されます。

MoveFolderー印刷処理されたジョブのアーカイブコピーがこのフォルダに保存されます。

WorkFolderー印刷ジョブが処理されている最中にEFI Hot Folderアプリケーションが使用するプライベートフォルダです。

印刷ジョブのアーカイブコピーをFailFolderおよびMoveFolderに保存することもできます。また、アーカイブコピーを他のフォルダに保存することもできます。

Hot Folderへの印刷ジョブをアーカイブするには：

❶ EFI Hot Folder コントロールパネルでフォルダを選択し、[プロパティ] をクリックします。

❷ 「フォルダのプロパティ」画面で [詳細] をクリックします。

❸ 印刷処理できないジョブを他のフォルダに保存するには、[失敗フォルダ] で [参照] をクリックし、「フォルダの参照」画面でフォルダを選択して [OK] をクリックします。

❹ 印刷処理されたジョブをデフォルトのMoveFolderにアーカイブするには、[オリジナルを保存] を選択します。他のフォルダにアーカイブするには、[オリジナルを保存] で [参照] をクリックし、「フォルダの参照」画面でフォルダを選択して [OK] をクリックします。

注 「オリジナルを保存」を選択しない場合は、Hot Folderにドラッグ＆ドロップされたジョブは印刷後にフォルダから削除されます。

メモ アーカイブされたジョブのジョブ名には、他のジョブと識別するための数字（処理日時と連番）が自動的に追加されます。

❺ 「フォルダ設定」画面で [OK] をクリックします。

Hot Folderを削除するには：

以下の手順に従ってHot Folderを削除します。

❶ **EFI Hot Folder コントロールパネルで削除するフォルダを選択します。**

フォルダのパスをメモしてください。

❷ **フォルダが使用中の場合は、[使用しない]をクリックします。**

削除する前に、フォルダを使用停止する必要があります。

❸ **[削除]をクリックします。**

❹ **[フォルダを除去しますか？]で[はい]をクリックします。**

❺ **コンピュータ上でHot Folderを開き、フォルダ内に保存する必要があるファイルがないことを確認します。**

サブフォルダを使用してアーカイブジョブを保存する方法に関しては、62 ページの「Hot Folderのカスタム設定」を参照してください。

❻ **フォルダをデスクトップ上の「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップするか、右クリックし[削除]を選択します。**

Hot Folderを使用可能/停止する方法

デフォルト設定では、EFI Hot FolderアプリケーションはコンピュータトのHot Folderに新しい印刷ジョブがあるか絶えず監視します。必要のないHot Folderはその使用を停止し、EFI Hot Folderアプリケーションが監視しないように設定することができます。使用停止中のフォルダに印刷ジョブをドラッグ＆ドロップしても、フォルダが使用可能になるまでジョブは処理されません。

Hot Folderを使用可能または停止するには：

- EFI Hot FolderコントロールパネルでHot Folderを選択し、[使用する]または[使用しない]をクリックします。
- または、デスクトップでHot Folderを右クリックし、[EFI HotFolder]-[使用する]または[EFI HotFolder]-[使用しない]を選択します。
- または、デスクトップでHot Folderを右クリックして[プロパティ]を選択し、[EFI HotFolder]タブをクリックして[EFI HotFolderを使用する]または[EFI HotFolderを使用しない]を選択します。

  コントロールパネルの「状況」では、使用可能なフォルダかどうかが、チェックマークで表示されます。

Hot Folderのプリントオプションを設定

Hot Folderの場合、各Hot Folderに対しプリントオプションを設定し、ドラッグ＆ドロップするジョブにHot Folder用に設定されたプリントオプションが適用されます。プリンタの操作パネル（管理者メニュー）およびColorWise ProToolsでの設定値は、Hot Folderのプリントオプションにより書き換えられます。

プリントオプションの詳細は、「付録A： プリントオプションの設定」を参照してください。

「フォルダのプロパティ」画面の「ロジカルプリンタ」で直接接続を選択すると、プリントオプションの設定は利用できません。

Hot Folderにプリントオプションを設定するには：

❶ **EFI Hot Folder コントロールパネルでフォルダを選択し、［プロパティ］をクリックします。**

❷ **「フォルダのプロパティ」画面で［プリントオプション設定］を選択します。**

「プリントオプション設定」画面が表示されます。表示されない場合は、「プリントオプション設定」横の「定義」ボタンをクリックしてください。

❸ **各プリントオプションバーをクリックすると、選択肢が表示されます。選択肢から項目を選択します。**

テキストボックスなどの空欄のプリントオプションは、ボックス内をクリックしてから情報を入力してください。

印刷部数の値に「1」を入力すると、もともとのPostScriptファイルの部数が優先され、「2」以上の値の場合はHot Folderの設定が優先されます。

❹ **［OK］をクリックし「プリントオプション設定」画面を閉じます。**

面付け設定

EFI Hot Folderでは、「1-up フルブリード」、「2-up 無線とじ」、「2-up 中とじ」などの面付け用標準テンプレートがいくつか用意されており、これらを簡易面付け設定として利用することができます。
EFI Hot Folderで提供されていない面付けオプションを利用する場合にはDoc Builder Pro（別売）が必要となります。Doc Buider Proでは必要なオプションを設定して面付け用のテンプレートを作成することができます。Doc Builder Proに関する詳細は、『ジョブ管理ガイド』を参照してください。

- 「フォルダのプロパティ」画面の「ロジカルプリンタ」で直接接続を選択すると、面付けの設定は利用できません。
- 面付け設定はPDFファイルにのみ有効です。PostScriptファイルやTIFFに対しては有効になりません。

面付けオプションを設定するには：

❶ **EFI Hot Folder コントロールパネルでフォルダを選択し、[プロパティ] をクリックします。**

❷ **「フォルダのプロパティ」画面で [面付け設定] にチェックを付け [定着] をクリックします。**

「面付け設定」画面が表示されます。表示されない場合は、「面付け設定」横の「定義」ボタンをクリックしてください。

❸ **[シートサイズ] で用紙サイズを選択します。**

❹ **既存のテンプレートを使用する場合は [テンプレートを選択] を選択し、メニューからテンプレートを選択します。**

Hot Folder は、複数のデフォルト面付けテンプレートを提供します。MLPro9800PS は印刷前にドキュメントをテンプレートに従って面付けします。

❺ **カスタム面付けを設定する場合は、[カスタム] を選択します。**

注 カスタム面付けをするには、オプションのDocBuilderProが必要です。

❻ **各オプションバーをクリックし、オプションを設定します。**

オプションバー	オプション	説　明
シート	クリープ調整	中とじ/複合中とじ製本が選択されている場合、このオプションの値を適用し製本時のクリープを自動的に補正します。
	方向	シートの方向を指定します。
	両面	自動/手動両面印刷を指定します。
配置	行/列	配置する行または列数を指定します。
	ページマーク	シートの切断線および折線を印刷するか指定します。
	ブリード/垂直ブリード	各ページのブリード値をピクセル単位で指定します。
仕上げ	製本	製本方法、とじる位置、グループ内のページ数を指定します。
	ギャングアップ	ギャングアップ印刷形式を指定します。

❼ **[OK] をクリックし「面付け設定」画面を閉じます。**

注 Hot Folderのプリントオプションと既存の面付けテンプレートの設定の間で競合がある場合、プリントオプション設定は面付け設定が印刷時に有効になります。

たとえば、Hot Folder の「プリントオプション設定」画面の「用紙サイズ」オプションで「A4」を指定しても、「面付け設定」画面の「シートサイズ」オプションで「レター」を選択した場合は、レターサイズで印刷されます。

面付け設定に関する詳細は、『ジョブ管理ガイド』を参照してください。

Hot Folderジョブログの表示

EFI Hot Folderアプリケーションでは、Hot Folderで処理したジョブのログを表示できます。

Hot Folderのジョブログを表示するには：

❶ **［プログラム］-［Fiery］-［EFI Hot Folders］をクリックします。**

❷ **Hot Folder コントロールパネルで、フォルダを選択します。**

❸ **［ログ表示］をクリックします。**

「フォルダログ」画面に以下の情報が表示されます。

処理日時ー Hot Folder によって処理された日時

ファイル名ードラッグ＆ドロップしたファイルの名前

サーバー MLPro9800PS の IP アドレスまたは DNS 名

状況ー印刷状況または結果

❹ **ジョブログを更新する場合は、［リフレッシュ］をクリックします。**

新しいジョブが処理された場合ログに記録されますが、ジョブログの表示は自動的に更新されません。

❺ **ジョブログをすべて消去する場合は、［すべて消去］をクリックします。**

付録A：プリントオプションの設定

プリントオプションはプリンタの操作パネル（管理者メニュー）、アプリケーション、Fiery Downloader、Fiery ColorWise Pro Tools、Command WorkStation、Command WorkStation LE、および Fiery Spoolerで設定できます。ここではプリントオプションの内容、デフォルト設定、制限／必要条件を説明します。

プリントオプションの設定場所

- プリンタ操作パネル(管理者メニュー)での設定

  プリントオプション初期設定値の一部は、システム管理者によりプリンタ操作パネルの「管理者メニュー」の設定に設定されます。現在のMLPro9800PSのデフォルト設定については、設定情報ページ(操作パネル、Command WorkStation / Command WorkStation LEから印刷)を参照するか、システム管理者に問い合わせてください。

- Fiery ColorWise Pro Toolsでの設定

  Fiery ColorWise Pro Toolsを使用するとColorWiseカラーオプションのデフォルト値を設定できます。Fiery ColorWise Pro Toolsの詳細については、『カラーガイド』を参照してください。

- アプリケーションでの設定

  ジョブの印刷時にプリントオプションの書き換えができます。アプリケーションからプリントオプションを設定する方法については「第1章：Windowsからの印刷」および「第2章：MacOSからの印刷」を参照してください。

- Fiery Downloader での設定

  Fiery Downloader を使用してジョブを印刷する場合、「ページ指定」(PDFファイルのみ)、「部数」および「明るさ」(EPS または PostScript ファイルのみ)が設定できます。これらのオプションを設定するには、「ダウンロードするファイル」一覧の中でジョブを選択し「オプション」をクリックします。詳細は「第3章：ファイルとフォントのダウンロード」を参照してください。

- Command WorkStation / Command WorkStation LE、または Fiery Spoolerでの設定

  Command WorkStation / Command WorkStation LEでジョブのプリントオプションを変更するには、ジョブを選択し「ジョブ：プロパティ」を選択するか、ジョブをダブルクリックして「プロパティ」画面を表示します。 Fiery Spoolerでプリントオプションを変更するには、「編集：プリント設定の書き換え」を選択するか、ジョブを選択しダブルクリックして、「プリント設定の書き換え」画面を表示します。詳細は『ジョブ管理ガイド』を参照してください。

プリントオプション書き換えの優先順位

プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の設定とFiery ColorWise Pro Toolsでの設定値は、ユーザがアプリケーション または Fiery Downloaderで設定したプリントオプションにより書き換えられます。その設定はCommand WorkStation / Command WorkStation LEまたはFiery Spoolerで書き換えられます。

プリントオプションの詳細

次表の選択項目の下線はPPD のデフォルト設定を表します。「プリンタの初期設定」がデフォルト設定で、かつプリンタ操作パネル(管理者メニュー)の設定またはFiery ColorWise Pro Toolsでプリンタの初期設定値を設定しないプリントオプションに関しては、「プリンタの初期設定」右側括弧内にそのデフォルト値を表記します。

プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の設定でデフォルト値を設定したオプションで「プリンタの初期設定」を選択すると、MLPro9800PSは設定されたデフォルト値でジョブを印刷します。プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の設定でデフォルト値を設定できないオプションで「プリンタの初期設定」を選択すると、MLPro9800PSは工場出荷時のデフォルト値でジョブを印刷します。詳細は次表の「制限 / 必要条件」を参照してください。

現在選択されているデフォルト値を確認するには、操作パネルまたはCommand WorkStation / Command WorkStation LEから設定情報ページを印刷してください。

チェックボックスを選択する形式のオプションでは、チェックボックスを選択すると「オン」または「はい」、選択しないと「オフ」または「いいえ」扱いになります。

プリントオプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
ジョブ名	英数字16文字	認証印刷時、プリンタよりジョブを選択するための名前です。	[ジョブタイプ]で[認証印刷]が選択された時のみ有効です。
ジョブパスワード	数字4文字	認証印刷時に使用するパスワードです。	[ジョブタイプ]で[認証印刷]が選択された時のみ有効です。
ジョブタイプ	<u>通常印刷</u> / 認証印刷	[認証印刷]を選択した場合、印刷データをプリンタのハードディスクに保存し、プリンタの「操作パネル」でパスワードを入力してから印刷します。	[認証印刷]を行うためには、[ジョブパスワード]の入力が必要です。特にMacOSでは「Fieryジョブ注釈メモ」パネル(Mac OS Xでは機能セットメニュー)内で[ジョブパスワード]の入力が必要ですので注意してください。 MLPro9800PS-Eで[認証印刷]を利用するためには、オプションの内蔵ハードディスクが必要です。

メモ 「オーナー情報」オプションバー(Windows)、「Fieryジョブ注釈メモ」(MacOS)内の各項目についての使用方法は「ジョブ管理ガイド」を参照ください。

付録

プリントオプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
用紙サイズ	A4 横送り /A4 縦送り /レター横送り /レター縦送り /リーガル(14ｲﾝﾁ) /リーガル(13ｲﾝﾁ) /B4 (JIS) /A5 /はがき /往復はがき /ｲﾝﾃﾞｯｸｽｶｰﾄﾞ /封筒 長形3号 /封筒 長形4号 /封筒 洋形4号 /封筒 角形2号 /封筒 角形3号 /封筒 角形8号 /封筒 洋形0号/B5 横送り /B5 縦送り/A6 /Monarch/DL/C5/Com-10/ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ/A3 /A3 ノビ /C4 /Com-9 /リーガル(13.5ｲﾝﾁ) /ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞ /A3 ワイド /ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞｴｸｽﾄﾗ /PostScript カスタム ページ　サイズ	印刷に使用する用紙サイズを指定します。	プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の設定「PS設定：デフォルト用紙サイズ」の設定値によりデフォルトが決まります。 [PostScript カスタム ページ サイズ]の名称はOS毎に異なります。
用紙トレイ(Windows) 給紙方法(Mac OS)	自動選択 トレイ1 / トレイ2 / トレイ3 / トレイ4 / トレイ5 / 手差し / マルチパーパストレイ	印刷する用紙の入った給紙トレイを指定します。「自動選択」を選択すると、ユーザが指定した用紙サイズが格納されているトレイから自動的に給紙します。 MacOSでは選択項目の2段目の自動選択が上記「自動選択」に該当します。	トレイ2〜トレイ5はオプショントレイ(オプション)もしくは大容量トレイ(オプション)が必要です。
用紙タイプ	普通紙 /OHPシート /ラベル紙 /再生紙 /粗い紙 /光沢紙 /ボンド紙 /厚紙 /レターヘッド /ユーザ定義1 /ユーザ定義2 /ユーザ定義3 /ユーザ定義4 /ユーザ定義5	使用する用紙の種類を指定します。	用紙に関する取り扱いは、『プリンタ機能編』を参照してください。
用紙種類の混合	はい / いいえ	ジョブ内のページに種類の異なる用紙を使用するかどうかを指定します。	
トレイ調整	使用する / 使用しない	ページ上のテキスト/画像の印刷位置を調整し、トレイ内の用紙のズレを修正することができます。	『ジョブ管理ガイド』の「トレイ調整」を参照してください。

プリント オプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
印刷サイズ	原稿サイズと同じ /A4 横送り /A4 縦送り /レター横送り /レター縦送り /リーガル(14ｲﾝﾁ) /リーガル(13ｲﾝﾁ) /B4 (JIS) /A5 /はがき /往復はがき /ｲﾝﾃﾞｯｸｽｶｰﾄﾞ /封筒 長形 3 号 /封筒 長形 4 号 /封筒 洋形 4 号 /封筒 角形 2 号 /封筒 角形 3 号 /封筒 角形 8 号 /封筒 洋形 0 号 /B5 横送り /B5 縦送り /A6 /Monarch /DL /C5 /Com-10 /ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ /A3 /A3 ノビ /C4 /Com-9 /リーガル(13.5ｲﾝﾁ) /ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞ /A3 ワイド /ﾀﾌﾞﾛｲﾄﾞｴｸｽﾄﾗ	「用紙サイズ」で指定された原稿サイズをここで指定した印刷サイズで印刷します。	用紙サイズに[A3]、印刷サイズに[A4]を指定した場合、原稿のサイズが[A3]になり、実際に印刷する用紙が[A4]になります。 用紙サイズで指定された原稿サイズのページイメージを印刷サイズに合わせて自動的に拡大・縮小させて印刷するには、プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「PS設定：用紙サイズにあわせる」で「オン」に設定する必要があります。「オフ」の設定では自動的に拡大・縮小されずに原稿サイズのまま印刷サイズにセンタリングされて印刷されます。 MLPro9800PS-Eで「PS設定：用紙サイズにあわせる」の機能を使用する場合には内蔵ハードディスク(オプション)が必要です。また接続タイプ(キュー)が直接接続の場合利用できません。 詳細は、『応用編』の「用紙サイズを変更して印刷する」を参照してください。
用紙厚	プリンタの初期設定 /薄い紙(連量55～57kg) /普通紙(連量58～64kg) /やや厚い紙(連量65～90kg) /厚い紙(連量91～103kg) /より厚い紙(連量104～110kg) /ごく厚い紙1(連量111～162kg) /ごく厚い紙2(連量163～186kg) /ごく厚い紙3(連量187～230kg)	用紙の厚さを指定します。	用紙に関する取り扱いは、『プリンタ機能編』を参照してください。

プリント オプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
自動トレイ切り替え	オン / オフ	印刷中のトレイが空になった時、他のトレイから給紙を行うかどうかを設定します。	印刷する前に、必ずプリンタの「操作パネル」で、各「トレイ」や「マルチパーパストレイ」のメディアウエイト、メディアタイプを同一に設定してください。 A4、B5、レター用紙を使う場合は、各トレイに同じ向きでセットしてください。
用紙チェック	オン / オフ	指定した用紙サイズや用紙タイプとプリンタにセットされている用紙サイズ、用紙タイプが違う場合にプリンタ側にエラーメッセージを表示するかどうかを設定します。	
拡大、縮小 (Windows) 倍率 (Mac OS)	100% (25%〜400%)	印刷時の拡大縮小率を指定します。	「プリントオプション補足情報」参照。
印刷の向き (Windows) 方向 (Mac OS)	縦 / 横	ジョブの印刷方向を指定します。	
ミラー (Windows)	はい / いいえ	印刷ジョブの画像を左右に反転します。	
180度回転	いいえ / はい	ジョブを180度回転させて印刷するかどうかを指定します。	[用紙サイズ]で[封筒 角形2号]および[往復はがき]を指定する場合は、[180度回転]を[はい]に設定してください。
レイアウト	1up / 2up / 4up / 6up / 9up / 16up	複数ページのジョブを印刷する場合、用紙の片面にまとめて印刷するページを指定します。 複数のページをまとめて1ページに印刷する場合は2up以上を選択します。 1ページごとに印刷する場合は1upを選択します。	

プリントオプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
印刷モード（Windows） カラーモード（Mac OS）	標準カラー / エキスパートカラー / グレースケール または プリンタの初期設定 / CMYK / グレースケール	印刷ジョブのカラーモードを指定します。カラー書類には「標準カラー」または「エキスパートカラー」、または「CMYK」を、グレースケールまたは白黒の書類には「グレースケール」を選択します。	Windowsでは、ColorWise用プリントオプションを設定するには、ここで「エキスパートカラー」を選択します。 「標準カラー」を選択した場合は、プリンタ操作パネル（管理者メニュー）の「カラー設定」またはFieryColorWise ProToolsでの設定値が適用されます。
白黒ページの自動認識	いいえ / はい	白黒ページを検知するかどうかを指定します。	「プリントオプション補足情報」参照。
RGBソースプロファイル	プリンタの初期設定 / EFIRGB / sRGB（PC） / Apple 標準 / ソース-1 ～ソース-10 / なし / カスタム	RGBデータ（画像、グラフィック、テキスト）印刷時に適用されるRGBソース色空間を選択します。	プリンタ操作パネル（管理者メニュー）の「カラー設定：RGB ソースプロファイル」またはFiery ColorWise Pro Toolsでの設定値がプリンタの初期設定値です。 Windowsの場合、このオプションを選択するには、「印刷モード」で「エキスパートカラー」が選択されている必要があります。 「ソース-1」～「ソース-10」を選択する場合は、対応するソースプロファイルがMLPro9800PSに保存されている必要があります。 MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク（オプション）が必要です。（『カラーガイド』参照）
白色点	プリンタの初期設定 / 5000K（D50） / 5500K / 6500K（D65） / 7500K / 9300K	RGBデータ（画像、グラフィック、テキスト）印刷時のRGB ソース色空間の白色点（色温度）を指定します。	このプリントオプションを使用するには、「RGBソースプロファイル」で「カスタム」が選択されている必要があります。

プリント オプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
ガンマ	プリンタの初期設定(2.2) / 1.0 / 1.2 / 1.4 / 1.6 / 1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6 / 2.8 / 3.0	RGBデータ(画像、グラフィック、テキスト)印刷時の、RGB ソース色空間のガンマ値を指定します。	このプリントオプションを使用するには、「RGBソースプロファイル」で「カスタム」が選択されている必要があります。
RGB色度座標	プリンタの初期設定 / 日立 EBU / 日立・池上 / NTSC / Radius Pivot / SMPTE / ソニートリニトロン	RGBデータ(画像、グラフィック、テキスト)印刷時のモニタのRGB色度座標を指定します。	このプリントオプションを使用するには、「RGBソースプロファイル」で「カスタム」が選択されている必要があります。
カラーの表現	プリンタの初期設定 / 連続調 / ビジネスグラフィック / 相対カラーメトリック / 絶対カラーメトリック	RGBデータ(画像、グラフィック、テキスト)の印刷時に使用する「カラーの表現」を指定します。	プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「カラー設定：カラーの表現」またはFiery ColorWise ProToolsでの設定値がプリンタの初期設定値です。Windowsの場合、このオプションを選択するには、「印刷モード」で「エキスパートカラー」が選択されている必要があります。
RGB色分解	プリンタの初期設定 / 出力 / シミュレーション	CMYK色空間での、RGB データの色分解を指定します。オリジナルのRGBデータをプリンタ用CMYK色空間で色分解する場合は「出力」を、オフセット印刷などシミュレーション用CMYK色空間で色分解する場合は「シミュレーション」を選択します。	プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「カラー設定：RGB 色分解」またはFiery ColorWise ProToolsでの設定値がプリンタの初期設定値です。Windowsの場合、このオプションを選択するには、「印刷モード」で「エキスパートカラー」を選択する必要があります。

プリント オプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
CMYKシミュレーションプロファイル	プリンタの初期設定 / DIC / Euroscale / SWOP-Coated / シミュレーション-1～ シミュレーション-10 / なし	CMYKデータで作成された印刷ジョブのシミュレーションプロファイルを指定します。	プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「カラー設定：CMYKシミュプロファイル」またはFiery ColorWise ProToolsでの設定値がプリンタの初期設定値です。 Windowsの場合、このオプションを選択するには、「印刷モード」で「エキスパートカラー」を選択する必要があります。 このオプションはCMYKデータのみに影響します。「シミュレーション-1」～「シミュレーション-10」を選択する場合は、対応するシミュレーションプロファイルがMLPro9800PSに保存されている必要があります。MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク(オプション)が必要です。(『カラーガイド』参照)
CMYKシミュレーション方法	プリンタの初期設定 / クイック / フル(ソースGCR)/ フル(出力GCR)	シミュレーションの質を指定します。「クイック」シミュレーションでは1種類のトランスファー曲線を使用して、出力濃度のみを調整します。 「フル(ソースGCR)」シミュレーションでは出力濃度に加えて色合いも調整し、ソースドキュメントで指定されたブラックの量で印刷します。 「フル(出力GCR)」シミュレーションでは出力濃度に加えて色合いも調整し、出力プロファイルで指定されたブラックの量で印刷します。	プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「カラー設定：CMYKシミュ方法」またはFiery ColorWise Pro Toolsでの設定値がプリンタの初期設定値です。 Windowsの場合、このオプションを選択するには、「印刷モード」で「エキスパートカラー」を選択する必要があります。 画像サイズおよび解像度によっては、「フル」は「クイック」より時間がかかる場合があります。(『カラーガイド』参照)

プリント オプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
出力プロファイル	プリンタの初期設定 / 出力-1～出力-10	印刷ジョブのRGB － CMYK変換に使用するCMYK色空間用プロファイルを選択します。	プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「カラー設定：出力プロファイル」またはFiery ColorWise ProToolsでの設定値がプリンタの初期設定値です。 Windowsの場合、このオプションを選択するには、「印刷モード」で「エキスパートカラー」を選択する必要があります。 「出力-1」～「出力-10」を選択する場合は、対応する出力プロファイルがMLPro9800PSに保存されている必要があります。MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク(オプション)が必要です。(『カラーガイド』参照)
スポットカラーマッチング	プリンタの初期設定 / オフ/ オン	スポットカラーマッチングを使用するかどうかを指定します。	プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「カラー設定：スポットカラーマッチング」またはFiery ColorWise Pro Toolsでの設定値がプリンタの初期設定値です。 Windowsの場合、このオプションを選択するには、「印刷モード」で「エキスパートカラー」を選択する必要があります。 このオプションはコンポジット印刷でのみ使用できます。分版印刷では使用できません。
テキストと画像に純ブラック使用	プリンタの初期設定 / オフ/ オン	「オン」を選択するとブラックのテキストとグラフィックはブラックのトナーのみを使用して出力されます。 「オフ」を選択するとブラックのテキストとグラフィックは CMYK 4色のブラックで出力されます。	プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「カラー設定：純ブラックテキスト」またはFiery ColorWise ProToolsでの設定値がプリンタの初期設定値です。 Windowsの場合、このオプションを選択するには、「印刷モード」で「エキスパートカラー」を選択する必要があります。 このオプションはコンポジット印刷でのみ使用できます。分版印刷では使用できません。

プリント オプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
ブラックオーバープリント	テキストと画像 / オフ / テキスト / プリンタの初期設定	ブラックのテキストまたはグラフィックを、カラー背景上にオーバープリント(重ね出力)するかどうかを指定します。 カラー背景部分をノックアウト(抜き合わせ)してブラックのテキストまたはグラフィックを印刷する場合は、「オフ」を選択します。 ブラックテキストをオーバープリントする場合は、「テキスト」を選択します。 ブラックテキストとグラフィックをオーバープリントする場合は、「テキストと画像」を選択します。	プリンタ操作パネル(管理者メニュー)の「カラー設定：ブラックオーバープリント」またはFiery ColorWise Pro Toolsでの設定値がプリンタの初期設定値です。 Windowsの場合、このオプションを選択するには、「印刷モード」で「エキスパートカラー」を選択する必要があります。 このオプションはコンポジット印刷でのみ使用できます。分版印刷では使用できません。
用紙シミュレーション	オフ / オン	指定されたCMYKシミュレーションプロファイル上で想定されている用紙の地色に近い色を用紙の白地部分に着色することで用紙をシミュレートします。	MLPro9800PS-Xのみ利用できます。 「CMYKシミュレーション方法」が「フル(出力GCR)のときのみ有効です。
色分解の組合せ	オン / オフ	DTP アプリケーションで、色分解の印刷時にすべての色の組み合わせを1ページ上に印刷する場合に「オン」を選択します。 各色ごとに1枚ずつグレースケールで印刷する場合は「オフ」を選択します。	MLPro9800PS-Eでは、内蔵ハードディスク(オプション)が必要です。
イメージスムージング	プリンタの初期設定 / 自動 / オフ / オン / 90ppi未満 / 150ppi未満 / 200ppi未満 / 300ppi未満	低解像度の画像を印刷する場合に、出力画像のスムーズさを向上させるには「オン」を選択します。	

プリントオプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
明るさ	85% 非常に明るい / 90% より明るい / 95% 明るい / 100% 標準 / 105% 暗い / 110% より暗い / 115% 非常に暗い	非常に明るくしたい画像には「85%」を、非常に暗くしたい画像には「115%」を、またそれ以外の場合はその間の値を選択します。	
画像モード	標準 / 最良	画像の処理モードを指定します。 「標準」では写真画像を最適処理で印刷します。 「最良」では解像度の高い写真画像等を高精細に印刷しますが、処理時間は「標準」に比べて大きくなります。	
ハーフトーンスクリーン	プリンタの初期設定 / アプリケーション定義 / 連続階調 / 新聞 / ユーザ定義スクリーン1 /ユーザ定義スクリーン2 /ユーザ定義スクリーン3	ハーフトーンスクリーンを指定します。 プリンタに標準搭載されたハーフトーンスクリーンを使う指定する場合には「プリンタの初期設定」を指定し、「スクリーン選択」プリントオプションでスクリーンを選択します。 アプリケーション側で指定されたハーフトーンスクリーンを有効にしたい場合、「アプリケーション定義」を選択します。 オフセット印刷機で形成されるドットに近いハーフトーンスクリーンにしたい場合には「連続階調」を選択します。 新聞に近い仕上がりのハーフトーンスクリーンにしたい場合には「新聞」を選択します。 カスタムハーフトーンを指定するには「ユーザ定義スクリーン1」-「ユーザ定義スクリーン3」を選択します。	MLPro9800PS-Xでのみ利用可能です。 ハーフトーンスクリーンを指定して印刷する場合、期待する結果を得るためには、事前にそのハーフトーンスクリーンを使用してプリンタをキャリブレートする必要があります。 「ユーザ定義スクリーン1」—「ユーザ定義スクリーン3」を使用するには、プリンタ操作パネル（管理者メニュー）の「PS設定：ハーフトーンスクリーン」の「ユーザ定義スクリーン1」—「ユーザ定義スクリーン3」に対して、「ハーフトーン線数」、各版の「ハーフトーン角度」、「網点形状」を設定しておく必要があります。 「カラーガイド：ハーフトーン」参照。

プリント オプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
印刷品位	ふつう(600×600dpi) / 高精細(多階調) / きれい (1200×1200dpi)	印刷解像度を設定します。 [高精細(多階調)]を選択すると、プリンタの持つ最高の画質で印刷されます。 [きれい(1200×1200dpi)]を選択すると、1200 x 1200 dpiの解像度で印刷されます。 [ふつう(600×600dpi)]を選択すると、600 x 600 dpiの解像度で印刷されます。	
自動トラッピング	オフ / オン	版ズレを自動的に校正するかどうかを指定します。	
スクリーン選択	ドットスクリーン / ラインスクリーン (自動) / ラインスクリーン (解像度重視) / ラインスクリーン (階調重視)	プリンタに標準搭載されたハーフトーンスクリーンの種類を指定します。 DTPなどの用途で網点形状のハーフトーンを使用したい場合には「ドットスクリーン」を指定します(推奨)。 ラインアート形状のハーフトーンを使用したい場合で最適なスクリーニングにしたい場合「ラインスクリーン(自動)」を指定します。 ラインスクリーン(解像度重視)はラインアート形状のハーフトーンを使用したい場合で細線などのグラフィックの輪郭をはっきりさせたい場合に指定します。イメージの印刷には向きません。 ラインスクリーン(階調重視)はラインアート形状のハーフトーンを使用したい場合でイメージの階調を滑らかに表現したい場合に指定します。	MLPro9800PS-Xでは「ハーフトーンスクリーン:プリンタの初期設定」でのみ指定できます。 ラインスクリーンは「印刷品位:高精細(多階調)」でのみ指定できます。
トナーセーブ	オフ / オン	ジョブを印刷する際に、トナーの使用量を制限して印刷するかどうかを指定します。	

プリントオプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
ページ順	昇順 / 降順	出力時のページ順を指定します。	接続タイプ(キュー)が直接接続の場合には利用できません。 MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク(オプション)が必要です。
両面印刷	オフ / 長辺とじ / 短辺とじ	両面印刷を指定します。 用紙の片面だけに印刷するには[オフ]を選択します。 用紙の両面に印刷するには、[長辺をとじ]または[短辺とじ]を選択します。 [長辺とじ]では、用紙の長辺側をホチキスなどで綴じるのに最適な方向で裏面を印刷します。 [短辺とじ]では、用紙の短辺側をホチキスなどで綴じるのに最適な方向で裏面を印刷します。	プリンタに両面印刷ユニット(オプション)が必要です。
部単位で印刷	いいえ / はい	複数部数、複数ページのジョブを印刷する場合にソートするかどうかを指定します。	接続タイプ(キュー)が直接接続の場合には利用できません。 MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク(オプション)が必要です。
ホチキス止め	オフ / 左上 - 縦向き(一箇所) / 左上 - 横向き(一箇所) / 右上 - 縦向き(一箇所) / 右上 - 横向き(一箇所) / 上端(二箇所) / 左端(二箇所) / 右端(二箇所) / 中綴じ	ホチキス止めをするかどうかを指定します。ホチキス止めを行う場合は、止める位置と一箇所止め、または二箇所止めを行うかを指定します。	プリンタにフィニッシャユニット(オプション)が必要です。選択できる用紙、排出先が制限されます。 用紙トレイの用紙チェックがオフの場合にはホチキス止めされません。
排出先	スタッカ(フェイスダウン) / スタッカ(フェイスアップ) / フィニッシャ(フェイスダウン) / フィニッシャ(フェイスアップ)	用紙の排出先を指定します。	フィニッシャユニット(オプション)装着時は「スタッカ(フェイスアップ)」は指定できません。 フィニッシャユニット未装着時は「フィニッシャ(フェイスアップ)」、「フィニッシャ(フェイスダウン)」は指定できません。

プリント オプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
製本メーカー	オフ / 標準製本 / 右とじ / 無線とじ / スピード印刷 / ダブル印刷	印刷ジョブを小冊子として製本印刷する場合に、その製本の仕方を指定します。	「標準製本」、「右とじ」、「無線とじ」は両面印刷ユニットが必要です。 接続タイプ(キュー)が直接接続の場合には利用できません。 MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク(オプション)が必要です。 「プリントオプション補足情報」参照。
センタリング補正	XY / 上辺 (X) / 下辺 (X) / 左辺 (Y) / 右辺 (Y)	センタリング補正の仕方を指定します。X、Yはセンタリングする軸を示しています。「XY」以外ではセンタリングしない軸に対してどの辺にページイメージをあわせるかを指定します。	製本が指定されている場合には「XY」および「下辺 (X)」以外は指定できません。
クリープ補正	普通 / 厚紙 / オフ	製本印刷時に、中央のマージンを紙の厚さを考慮して広げるかどうかを指定します。	
面付け縮小	オン / オフ	[オン]の場合ドキュメントのイメージサイズを自動的に2Upにスケールダウンします。[オフ]の場合は、イメージは縮小されずに、オリジナルの大きさで印刷されます。	「製本メーカー」で「オフ」以外を指定した場合に有効となります。 本設定を[オフ]にした場合は、[印刷サイズ]をオリジナルのドキュメントサイズの倍のサイズに設定する必要があります。
パンチ	オフ / 左 / 右 / 上	フィニシャユニット(オプション)でパンチによる穴あけを行うかどうかを指定します。	プリンタにフィニッシャユニット(オプション)およびパンチユニット(オプション)が必要です。 パンチ穴をあけるにはあわせて「パンチ穴」で「2穴」を指定する必要があります。用紙トレイの用紙チェックがオフの場合にはパンチされません。
パンチ穴数	なし / 2穴	パンチ穴数を指定します。	プリンタにフィニッシャユニット(オプション)およびパンチユニット(オプション)が必要です。

プリント オプション	選択項目	オプション内容	制限 / 必要条件
マスター作成	なし / 1～15	ジョブをFreeForm用マスターファイルとして作成するかどうか、また作成する場合のマスターファイル用の番号を指定します。	このオプションはFreeForm機能でのみ有効です。 Command WorkStationでは「1」から「100」まで指定可能です。（第5章参照） MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク（オプション）が必要です。
マスター使用	なし / 1～15	バリアブルデータをFreeForm用マスターファイルと組み合わせて印刷する場合に、使用するマスターファイルの番号を指定します。	このオプションはFreeForm機能でのみ有効です。 Command WorkStationでは「1」から「100」まで指定可能です。（第5章参照） MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク（オプション）が必要です。
マスターの プレビュー	（ボタン）	プリンタに登録されているFree Form用マスターをプレビュー画面で確認することができます。 「更新」をクリックして「マスター使用」プリントオプションでマスターの書類名を選択して本ボタンをクリックします。	このオプションはFreeForm機能でのみ有効です。 Windows98/Meでは、この機能は使用できません。 「インストール可能オプション」タブで「双方向通信」が有効になっている必要があります。
マスター印刷	プリンタの初期設定 / いいえ / はい	「マスター作成」でジョブをマスターファイルとして登録する際に、そのジョブをプリンタに印刷させるかどうかを指定します。	プリンタ操作パネル（管理者メニュー）の「PS設定：マスターを印刷」での設定値がプリンタの初期設定値です。 このオプションはFreeForm機能でのみ有効です。 MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク（オプション）が必要です。
PowerPoint最適化	オフ / オン	PowerPointファイルの印刷時に処理を最適化するかどうかを指定します。 「オン」を選択すると、PowerPointファイルの処理時間を収縮できます。	このオプションはFreeForm機能でのみ有効です。 MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク（オプション）が必要です。 「プリントオプション補足情報」参照。
PPT 白背景除去	はい / いいえ	FreeForm機能のバリアブルデータを作成する際に、PowerPointファイルの白背景を除去するかどうかを指定します。	このオプションはFreeForm機能でのみ有効です。 MLPro9800PS-Eでは内蔵ハードディスク（オプション）が必要です。

プリントオプション補足情報

以下ではプリントオプションに関する補足情報を記載します。設定の制限、必要条件については前記の表を参照してください。

PowerPoint最適化

背景の画像サイズが200dpi以上のものや、背景画像のあるページを多数印刷する場合に、処理時間を向上するために使用します。ただし、このオプションを「オン」に設定して、背景の画像サイズが100dpi以下のPowerPointジョブを印刷すると、1秒から2秒ほど印刷が長引く場合があります。

拡大、縮小

このオプションでの書き換えは、印刷ジョブに指定されている拡大縮小率に対して適用されます。たとえば、ユーザが「拡大、縮小」（MacOSでは「倍率」）オプションで「50%」を指定している場合、このオプションで「200%」を選択するとオリジナルの書類サイズの100%で印刷されます。

白黒ページの自動認識

オン — 大部分が白黒ページの場合に選択します。MLPro9800PSはページごとにカラーデータを検索します。カラーデータがないとブラックトナーのみで印刷します。ただし、ページはカラーでカウントされます。

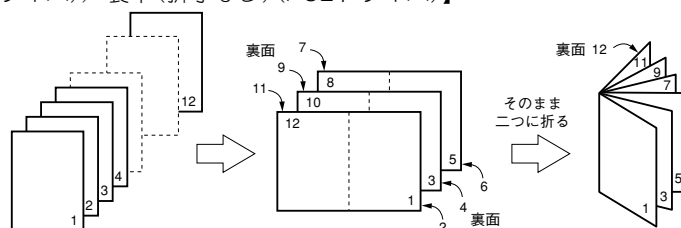
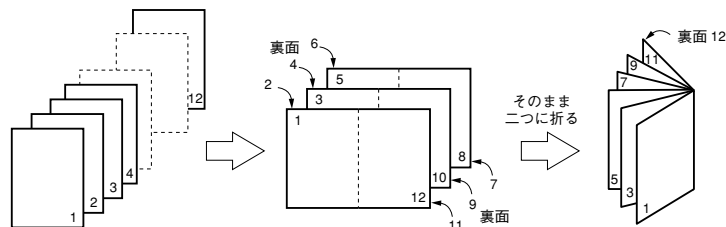
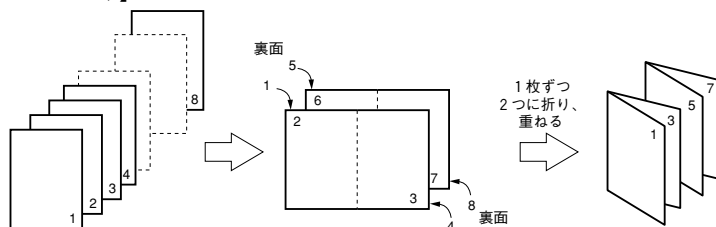
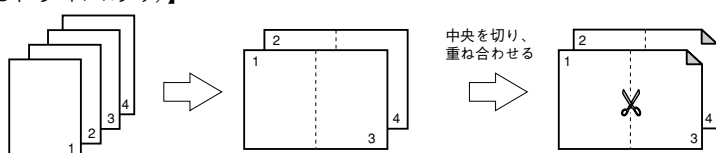
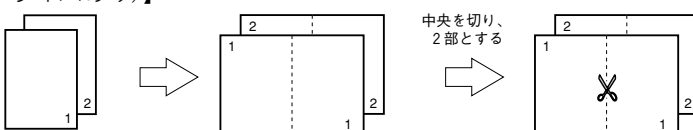
オフ — ジョブの大部分がカラーページの場合に選択します。ブラックのみの印刷とカラー印刷の切り替えをしないので、効率的に印刷できます。

製本メーカー

パンフレットのような小冊子を作成します。[スピード印刷]、[ダブル印刷]以外はオプションの「両面印刷ユニット」が必要です。またB4 以上の用紙を利用して印刷品位で[高精細(多階調)]もしくは[きれい]を指定する場合にはオプションの「増設メモリ」が必要です。プリンタドライバで「両面印刷ユニット」と「増設メモリ」を取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。

- MLPro9800-Eではオプションの「ハードディスク」が必要です。プリンタドライバで「ハードディスク」を取り付けたことをあらかじめ設定しておく必要があります。
- キューに「直接キュー」を選んでいる場合も利用できません。
- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。
- フィニッシャーユニット(オプション)を取り付けることで、小冊子をホチキスで綴じることができるようになります。詳しくはフィニシャーユニットのユーザーズマニュアルをご覧ください。

- 通常作りたい小冊子の用紙サイズの2 倍の大きさの「印刷サイズ」を選択します。
  例えば、A4 サイズの小冊子を作る場合は[A3]を、B5 サイズの小冊子を作る場合は[B4]を選択します。
- 「印刷サイズ」を 2 倍にしたくない場合には、[面付け縮小]を[オン]にすることで自動的に 2 Upにスケールダウンします。

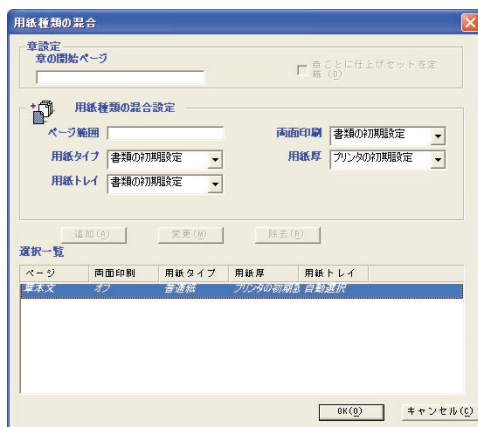
【標準製本(PSドライバ)/製本(折丁なし)(PCLドライバ)】

【右とじ(PSドライバ)/右開き指定(PCLドライバ)】

【無線とじ(PSドライバのみ)】

【スピード印刷(PSドライバのみ)】

【ダブル印刷(PSドライバのみ)】

用紙種類の混合

このオプションを使用すると、1つの印刷ジョブに複数の異なる用紙を指定して印刷できます。たとえば、表紙と本文を別の用紙に印刷したり、ページ範囲を指定して、それぞれ異なる用紙に印刷することもできます。また、両面ジョブには各章の開始ページを指定できます。各章の開始ページを指定したジョブには、「仕上げ」オプションバーで指定したオプション項目を適用できます。

- このオプションは、Windows用プリンタドライバから選択できます。Mac OS 対応コンピュータで作成したジョブにこのオプションを使用するには、ジョブをMLPro9800PSの待機キューに送り、Command WorkStationから設定を行います。
- 差し込み印刷ジョブ、面付けジョブにはこのオプションを使用できません。

以下の手順に従って、用紙種類の混合を設定してください。

用紙種類の混合を設定するには：

1. アプリケーションから［ファイル］メニューの［プリント（印刷）］を選択します。
2. 「プリント（印刷）」画面でMLPro9800PSが選択されていることを確認し、［プロパティ］をクリックします。
3. ［Fiery 印刷］タブをクリックします。
4. 「用紙トレイ」オプションバーをクリックします。
5. ［用紙種類の混合］で［定義］をクリックします。

「用紙種類の混合」画面が表示されます。

「選択一覧」には、デフォルトの用紙のタイプとその他の設定値が斜体で表示されています。デフォルト設定値と同一の設定内容でページを印刷する場合は、新しく設定する必要はありません。

「選択一覧」にある「章本文」は、必ずしも書類内の章ページを指しているわけではありません。「章本文」は、用紙種類の混合を設定されていないページを指し、それらのページにはデフォルトの設定が適用されます。

❻ ［章設定］-［章の開始ページ］に、各章の開始ページを入力します。

開始ページはコンマ（,）で区切って入力してください（例：13,26,38）。書類の偶数ページを指定した場合は、印刷時に白紙ページが挿入されるため、奇数ページが開始ページとなります。特に章分けされたジョブの両面印刷を行う場合に便利です。

- 章ごとに仕上げセットを定義

  チェックマークを付けて、［仕上げ］オプションバーで指定したオプション項目を適用します。

  注 この機能を使用するには、「章設定：章の開始ページ」で各章の開始ページを入力しておく必要があります。

❼ ［用紙種類の混合設定］で、必要事項を設定します。

以下の項目を指定できます。

- ページ範囲

  「章本文」とは異なる用紙種類および設定を使用するページ範囲を指定します。

  複数の連続するページ番号を入力する場合は、「2-5」のように番号の間にハイフンを入力してください。また、「-5」と入力すると最初のページから5ページまでが指定され、「5-」と入力すると5ページから最後のページまでが指定されます。

  同一の用紙種類と設定を使用するページまたはページ範囲は、コンマで区切って一緒に入力してください（例：「2,5,7」、「4-5, 9-10」）。ただし、単数ページとページ範囲を組み合わせて入力することはできません。

  白紙を挿入する場合は、その場所に「^」を入力してください。たとえば「^6」と入力すると、6ページ目の前に白紙が挿入されます。

- 両面印刷

  両面印刷をする場合の排紙方向を指定します。両面印刷についての詳細は、82ページの「両面印刷」を参照してください。

  注 両面印刷ジョブに用紙種類の混合を設定する場合は、まずプリンタドライバの「両面」オプションで「オフ」以外を設定しておく必要があります。

- 用紙タイプ

  用紙の種類を選択します。

- 用紙厚

  用紙の厚さを選択します。

- 用紙トレイ

  用紙を供給するトレイを選択します。

  注 「書類のデフォルト値」は、プリンタドライバの各プリントオプションで設定した値です。

❽ ［追加］をクリックします。

設定した内容が「選択一覧」に表示されます。

❾ 必要に応じて、上記の手順❼から手順❽を繰り返します。

❿ ［OK］をクリックします。

用紙種類の混合の設定を変更するには：

❶ アプリケーションから［ファイル］メニューの［プリント（印刷）］を選択します。

❷「プリント（印刷）」画面でMLPro9800PSが選択されていることを確認し、［プロパティ］をクリックします。

❸［Fiery 印刷］タブをクリックします。

❹「用紙トレイ」オプションバーをクリックします。

❺［用紙種類の混合］で［定義］をクリックします。

「用紙種類の混合」画面が表示されます。

❻［選択一覧］で変更項目を含む行をクリックします。

❼［用紙種類の混合設定］で設定を変更します（86ページ手順❼参照）。

❽［変更］をクリックします。

❾［OK］をクリックします。

用紙種類の混合の設定を除去するには：

❶ アプリケーションから［ファイル］メニューの［プリント（印刷）］を選択します。

❷「プリント（印刷）」画面でMLPro9800PSが選択されていることを確認し、［プロパティ］をクリックします。

❸［Fiery 印刷］タブをクリックします。

❹「用紙トレイ」オプションバーをクリックします。

❺［用紙種類の混合］で［定義］をクリックします。

「用紙種類の混合」画面が表示されます。

❻［選択一覧］で除去する行をクリックします。

❼［除去］をクリックします。

❽［OK］をクリックします。

両面印刷

この機能は、普通紙に印刷する場合のみ使用できます。

MLPro9800PSは、異なる用紙サイズを含んだファイルを印刷する場合、両面印刷が選択されていても片面印刷で出力します。

両面印刷するには：

1. アプリケーションの［両面］オプションで、以下の項目のいずれかを選択します。

   注 アプリケーションにより、「両面」プリントオプションの場所は異なります。

   - 長辺とじ— 表と裏で上下の方向が一致します。
   - 短辺とじ— 表と裏で上下の方向が逆になります。

2. その他のプリントオプションを設定し［OK］をクリックします。
3. ［プリント（印刷）］をクリックします。

付録B：MLPro9800PS提供フォント

MLPro9800PS提供の内蔵プリンタフォント名の一覧を表記します。これらのフォントの他に欧文PDFファイル用置換フォントとして、2書体のAdobe Multiple Masterフォントが提供されています。和文PDF ファイル用置換フォントとしては中ゴシックBBB(MLPro9800PS-Eでは平成角ゴシック)およびリュウミンL-KL(MLPro9800PS-Eでは平成明朝)が適用されます。

MacOSの場合、ユーザソフトウェア CDからプリンタフォントに対応したスクリーンフォントをインストールしてください。インストール方法については『インストールガイド』を参照してください。

和文フォント

MLPro9800PSのMLPro9800PS-X/-Sバージョンは5書体の和文フォント、MLPro9800PS-Eバージョンは2書体の平成和文フォントが提供されています。

MLPro9800PS-X/-S

- リュウミンL-KL (Ryumin-Light)
- 中ゴシックBBB (GothicBBB-Medium)
- 太ゴB101(FutoGoB101-Bold)
- 太ミンA101(FutoMinA101-Bold)
- じゅん101(Jun101-Light)

MLPro9800PS-E

- 平成角ゴシック(HeiseiKakugo - W5)
- 平成明朝(HeiseiMin - W3)

欧文フォント

Adobe Type 1 フォント

MLPro9800PSには 126 書体のAdobe Type 1 フォントが含まれています。

Mac OSメニュー名はMac OSのフォントメニューに表示されるフォント名です。例えば、ほとんどのアプリケーションで「Bodoni-Bold」を使用する場合、フォントメニューからBodoni-Boldを選択します。

Windowsメニュー名はWindowsのフォントメニューに表示されるフォント名です。スタイルは、アプリケーション内で特定のPostScriptフォントを指定する場合、選択される必要があります。例えば「Bodoni-Bold」を使用する場合、フォントメニューからBodoniを、スタイルメニューからBoldを選択します。

PostScript名	MacOSメニュー名	Windowsメニュー名、スタイル
AlbertusMT-Light	Albertus MT Lt	Albertus MT Lt
AlbertusMT	Albertus MT	Albertus MT
AlbertusMT-Italic	Albertus MT It	Albertus MT, Italic
AntiqueOlive-Roman	Antique Olive Roman	Antique Olive Roman
AntiqueOlive-Bold	Antique Olive Bold	Antique Olive Roman, Bold
AntiqueOlive-Italic	Antique Olive Italic	Antique Olive Roman, Italic
AntiqueOlive-Compact	Antique Olive Compact	Antique Olive Compact
Arial-BoldItalicMT	Arial Bold Italic	Arial, Bold Italic
Arial-BoldMT	Arial Bold	Arial, Bold
Arial-ItalicMT	Arial Italic	Arial, Italic
ArialMT	Arial	Arial
AvantGarde-Book	Avant Garde	AvantGarde
AvantGarde-Demi	Avant Garde Demi	AvantGarde, Bold
AvantGarde-BookOblique	Avant Garde BookOblique	AvantGarde, Italic
AvantGarde-DemiOblique	Avant Garde DemiOblique	AvantGarde, Bold Italic
Bodoni	Bodoni	Bodoni
Bodoni-Bold	Bodoni Bold	Bodoni, Bold
Bodoni-Italic	Bodoni Italic	Bodoni, Italic
Bodoni-BoldItalic	Bodoni BoldItalic	Bodoni, Bold Italic
Bodoni-Poster	Bodoni Poster	Bodoni Poster
Bodoni-PosterCompressed	Bodoni PosterCompressed	Bodoni PosterCompressed
Bookman-Light	Bookman	Bookman
Bookman-Demi	Bookman Demi	Bookman, Bold
Bookman-LightItalic	Bookman LightItalic	Bookman, Italic
Bookman-DemiItalic	Bookman DemiItalic	Bookman, Bold Italic
Carta	Carta	Carta

PostScript名	MacOSメニュー名	Windowsメニュー名、スタイル
Clarendon-Light	Clarendon Light	Clarendon Light
Clarendon	Clarendon	Clarendon
Clarendon-Bold	Clarendon Bold	Clarendon, Bold
CooperBlack	Cooper Black	Cooper Black
CooperBlack-Italic	Cooper Black Italic	Cooper Black, Italic
Copperplate-ThirtyThreeBC	Copperplate33bc	Copperplate33bc
Copperplate-ThirtyTwoBC	Copperplate32bc	Copperplate32bc
Coronet	Coronet	Coronet
Courier	Courier	Courier
Courier-Bold	Courier Bold	Courier, Bold
Courier-Oblique	Courier Oblique	Courier, Italic
Courier-BoldOblique	Courier BoldOblique	Courier, Bold Italic
Eurostile	Eurostile	Eurostile
Eurostile-Bold	Eurostile Bold	Eurostile Bold
Eurostile-ExtendedTwo	Eurostile ExtendedTwo	Eurostile ExtendedTwo
Eurostile-BoldExtendedTwo	Eurostile BoldExtendedTwo	Eurostile ExtendedTwo, Bold
GillSans	GillSans	GillSans
GillSans-Bold	GillSans Bold	GillSans, Bold
GillSans-Italic	GillSans Italic	GillSans, Italic
GillSans-BoldItalic	GillSans BoldItalic	GillSans, Bold Italic
GillSans-Light	GillSans Light	GillSans Light
GillSans-LightItalic	GillSans LightItalic	GillSans Light, Italic
GillSans-Condensed	GillSans Condensed	GillSans Condensed
GillSans-BoldCondensed	GillSans BoldCondensed	GillSans Condensed, Bold
GillSans-ExtraBold	GillSans ExtraBold	GillSans ExtraBold
Goudy	Goudy	Goudy
Goudy-Bold	Goudy Bold	Goudy, Bold
Goudy-Italic	Goudy Italic	Goudy, Italic
Goudy-BoldItalic	Goudy BoldItalic	Goudy, Bold Italic
Goudy-ExtraBold	Goudy ExtraBold	Goudy ExtraBold
Helvetica	Helvetica	Helvetica
Helvetica-Bold	Helvetica Bold	Helvetica, Bold
Helvetica-Oblique	Helvetica Oblique	Helvetica, Italic
Helvetica-BoldOblique	Helvetica BoldOblique	Helvetica, Bold Italic
Helvetica-Narrow	Helvetica Narrow	Helvetica-Narrow
Helvetica-Narrow-Bold	Helvetica Narrow Bold	Helvetica-Narrow, Bold

PostScript名	MacOSメニュー名	Windowsメニュー名、スタイル
Helvetica-Narrow-Oblique	Helvetica Narrow Oblique	Helvetica-Narrow, Italic
Helvetica-Narrow-BoldOblique	Helvetica Narrow BoldObl	Helvetica-Narrow, Bold Italic
Helvetica-Condensed	Helvetica Condensed	Helvetica Condensed
Helvetica-Condensed-Bold	Helvetica CondensedBold	Helvetica Condensed, Bold
Helvetica-Condensed-Oblique	Helvetica CondensedOblique	Helvetica Condensed, Italic
Helvetica-Condensed-BoldObl	Helvetica CondensedBoldObl	Helvetica Condensed, Bold Italic
HoeflerText-Ornaments	Hoefler Text Ornaments	Hoefler Text Ornaments
JoannaMT	Joanna MT	Joanna MT
JoannaMT-Bold	Joanna MT Bd	Joanna MT, Bold
JoannaMT-Italic	Joanna MT It	Joanna MT, Italic
JoannaMT-BoldItalic	Joanna MT Bd It	Joanna MT, Bold Italic
LetterGothic	Letter Gothic	Letter Gothic
LetterGothic-Bold	Letter Gothic Bold	Letter Gothic, Bold
LetterGothic-Slanted	Letter Gothic Slanted	Letter Gothic, Italic
LetterGothic-BoldSlanted	Letter Gothic BoldSlanted	Letter Gothic, Bold Italic
LubalinGraph-Book	Lubalin Graph	LubalinGraph
LubalinGraph-Demi	Lubalin Graph Demi	LubalinGraph, Bold
LubalinGraph-BookOblique	Lubalin Graph BookOblique	LubalinGraph, Italic
LubalinGraph-DemiOblique	Lubalin Graph DemiOblique	LubalinGraph, Bold Italic
Marigold	Marigold	Marigold
MonaLisa-Recut	Mona Lisa Recut	Mona Lisa Recut
NewCenturySchlbk-Roman	New Century Schlbk	NewCenturySchlbk
NewCenturySchlbk-Bold	New Century Schlbk Bold	NewCenturySchlbk, Bold
NewCenturySchlbk-Italic	New Century Schlbk Italic	NewCenturySchlbk, Italic
NewCenturySchlbk-BoldItalic	New Century Schlbk BoldIt	NewCenturySchlbk, Bold Italic
Optima	Optima	Optima
Optima-Bold	Optima Bold	Optima, Bold
Optima-Italic	Optima Italic	Optima, Italic
Optima-BoldItalic	Optima BoldItalic	Optima, Bold Italic
Oxford	Oxford	Oxford
Palatino-Roman	Palatino	Palatino
Palatino-Bold	Palatino Bold	Palatino, Bold
Palatino-Italic	Palatino Italic	Palatino, Italic

PostScript名	MacOSメニュー名	Windowsメニュー名、スタイル
Palatino-BoldItalic	Palatino BoldItalic	Palatino, Bold Italic
StempelGaramond-Roman	StempelGaramond Roman	StempelGaramond Roman
StempelGaramond-Bold	StempelGaramond Bold	StempelGaramond Roman, Bold
StempelGaramond-Italic	StempelGaramond Italic	StempelGaramond Roman, Italic
StempelGaramond-BoldItalic	StempelGaramond BoldItalic	StempelGaramond Roman, Bold Italic
Symbol	Symbol	Symbol
Tekton	Tekton	Tekton
Times-Roman	Times	Times
Times-Bold	Times Bold	Times, Bold
Times-Italic	Times Italic	Times, Italic
Times-BoldItalic	Times BoldItalic	Times, Bold Italic
TimesNewRomanPS-BoldMT	Times New Roman Bold	Times New Roman, Bold
TimesNewRomanPS-BoldItalicMT	Times New Roman Bold Italic	Times New Roman, Bold Italic
TimesNewRomanPS-ItalicMT	Times New Roman Italic	Times New Roman, Italic
TimesNewRomanPSMT	Times New Roman	Times New Roman
Univers-Extended	Univers Extended	Univers Extended
Univers-BoldExt	Univers BoldExt	Univers Extended, Bold
Univers-ExtendedObl	Univers ExtendedObl	Univers Extended, Italic
Univers-BoldExtObl	Univers BoldExtObl	Univers Extended, Bold Italic
Univers-Light	Univers 45 Light	Univers 45 Light
Univers-Bold	Univers 65 Bold	Univers 45 Light, Bold
Univers-LightOblique	Univers 45 LightOblique	Univers 45 Light, Italic
Univers-BoldOblique	Univers 65 BoldOblique	Univers 45 Light, Bold Italic
Univers	Univers 55	Univers 55
Univers-Oblique	Univers 55 Oblique	Univers 55, Italic
Univers-CondensedBold	Univers 67 CondensedBold	Univers 47 CondensedLight, Bold
Univers-CondensedBoldOblique	Univers 67 CondensedBoldObl	Univers 47 CondensedLight, Bold Italic
Univers-Condensed	Univers 57 Condensed	Univers 57 Condensed
Univers-CondensedOblique	Univers 57 CondensedOblique	Univers 57 Condensed, Italic
ZapfChancery-MediumItalic	Zapf Chancery	ZapfChancery
ZapfDingbats	Zapf Dingbats	ZapfDingbats

TrueType フォント

MLPro9800PSには 10書体の TrueType フォントが含まれています。

PostScript名	MacOSメニュー名	Windowsメニュー名、スタイル
Apple-Chancery	Apple Chancery	Apple Chancery
Chicago	Chicago	Chicago
Geneva	Geneva	Geneva
HoeflerText-Black	Hoefler Text Black	Hoefler Text Black
HoeflerText-BlackItalic	Hoefler Text Black	Hoefler Text Black, Italic
HoeflerText-Italic	Hoefler Text	Hoefler Text, Italic
HoeflerText-Regular	Hoefler Text	Hoefler Text
Monaco	Monaco	Monaco
New York	New York	New York
Wingdings-Regular	Wingdings	Wingdings

付録C：トラブルシューティング

本付録では、MLPro9800PSの最適性能の維持とトラブルシューティング方法について説明します。

最適性能の維持

MLPro9800PSプリンタの性能を維持するために次の事項を実行することを推奨します。

- **不必要な双方向通信の削減**

  多数のリモートユーザがFieryユーティリティまたはFiery WebToolsを使用している場合、特に頻繁に更新を行うと、MLPro9800PSの処理速度が低下します。

- **ジョブごとの情報を確認してからジョブの印刷時期を決める**

  印刷設定や用紙の仕様が同じジョブをまとめて印刷するようにして、用紙変更を最小限にとどめてください。また、特別な指示のあるジョブや特殊用紙を必要とするジョブの印刷準備をしている間に、通常のジョブを印刷してください

- **不要なCommand WorkStationまたはCommand WorkStation LEとMLPro9800PS間接続を減らす**

  複数のMLPro9800PSがCommand WorkStationまたはCommand WorkStation LEに接続されている場合、使用していない MLPro9800PSの接続を解除した方が、通信効率が上がります。

- **「ディスクが一杯です」メッセージ表示中は MLPro9800PS印刷を避ける**

  このメッセージが表示されたら、「キュー」ウィンドウに長期間待機しているジョブや不要と思われるジョブを削除してください。ディスクスペースが不足しないよう、古いジョブを定期的に削除してください。ジョブの日付は、そのジョブが送信された時のものです。

トラブルシューティング

いろいろな異常を起こす原因となる基本的な状況がいくつかあります。特殊な問題として取り上げる前に、以下の対策をまず検討してみてください。それでも解決しない場合はシステム管理者に問い合わせてください。

印刷上の一般的な問題

印刷上の一般的な問題	対　策
MLPro9800PS へ接続できない	• 他の利用者が MLPro9800PS のキャリブレーション中でないかどうか確認してください。 他の利用者がMLPro9800PSのキャリブレーションを行っている場合は、「セレクタ」で MLPro9800PSを選択することはできますが、接続はできません。これは、一時に一利用者しかMLPro9800PSのキャリブレーションを行えないようにすることと、印刷ジョブが予期しないキャリブレーションを使わないことを保証するためにとられている措置です。
選択できない、または表示されないプリント接続方式がある	• システム管理者が 、MLPro9800PS 設定で、プリント接続方式を使用できるように設定する必要があります。使用可能に設定されている接続だけが、選択可能です。
MLPro9800PS ユーティリティから MLPro9800PSに接続できない	• 接続が正しく構成されていることを確認してください。
印刷に時間がかかり過ぎる	• 直接接続ではなく印刷キューまたは待機キューを選択してください。 印刷キューまたは待機キューに印刷する場合、処理と印刷の準備ができるまで、ジョブはMLPro9800PSに保存されます。一方、直接接続に印刷する場合、ジョブはその前の印刷ジョブの処理が完了するまで、MLPro9800PSに送信されず、コンピュータにとどまります。したがって、ユーザはMLPro9800PSにジョブが送られるまで、より長く待つことになります。

印刷上の一般的な問題	対　策
MLPro9800PSが「プリント（印刷）」コマンドに反応しない（何も印刷されない）	• **他のユーザが機能メニューで「印刷の一時停止」を選択して、MLPro9800PSとの接続を切っている場合があります。** システム管理者またはオペレータが、MLPro9800PSの操作パネルまたはCommand WorkStationから「印刷の一時停止」を選択して印刷を中断している場合（コピーをとるためなど）、機能メニューの「印刷の再開」が選択されるまでその印刷は再開されません。 • **MLPro9800PSを現在使用するプリンタとして選択していることを確認してください。** 印刷前にMacOS、Windows、または UNIX、Linuxワークステーションから MLPro9800PSを現在使用するプリンタとして選択している必要があります。 • **MLPro9800PSの電源がオンになっていることを確認してください。** 誰かがMLPro9800PSの電源を切っている場合があります。自動パワーセーブモード（余熱モード）になっている場合があります。 • **IPX(Novell)ネットワーク経由で印刷している場合、ジョブをNovellキューへ送ったことと、そのキューがMLPro9800PS用であることをPCONSOLEユーティリティで確認してください。** • **ジョブが PostScript エラーを起こしていないか確認してください。** PostScript エラーを知るにはMLPro9800PS設定の「PS 設定：PS エラー発生まで印刷」オプションで「はい」を選択しておいてください。 Command WorkStation、Command WorkStation LE、Fiery Spoolerを使用するか、オペレータに尋ねてジョブ状況をチェックしてください。これらのアプリケーションでは、PostScript エラーの発生したジョブは赤で表示されます。

印刷結果の品質の問題

特定のアプリケーションでのカラー印刷およびカラー出力の最適化についての詳細は、『カラーガイド』を参照してください。

問　題	対　策
ジョブのプリント設定と印刷結果が一致しない	• 他でジョブの設定を上書きしていないかどうか確認してください。 プリントオプションの書き換えについての詳細は、「付録A：プリントオプションの設定」を参照してください。
印刷結果の質が悪い	• アプリケーションにMLPro9800PSのPPDファイルが必要かどうか確認してください。 Adobe PageMakerから印刷する場合、アプリケーション用に正しくプリンタ記述ファイルがインストールされている必要があります。プリンタファイルのインストールについては、『セットアップ編』を参照してください。 • MLPro9800PSシステムがキャリブレートされていることを確認してください。 • キャリブレーションについては、『カラーガイド』を参照してください。
色分解が正しく組合わない	• ファイルが色分解用に作成されていることを確認してください。 • 色分解またはDCSフォーマットを印刷する場合、「色分解の組合せ」プリントオプションを「オン」にしてください。 「色分解の組合せ」オプションが「オン」の場合は、4色すべてが一枚のページに印刷されます。「オフ」の場合は、4色の各色対応のページが一枚ずつグレースケールで印刷されます。
画像のレジストレーションまたはカラーが予期していたものと違う	• システム管理者に連絡し、テストページの印刷をしてください。 MLPro9800PSに問題があるかもしれません。テストページまたはコピーが正常な出力を示している場合、アプリケーションの中で問題を解決してください。テストページまたはコピーが正常な出力を示さない場合は、キャリブレーションを行うか、別の方法による調節が必要かもしれません。
印刷したファイルが暗すぎる	• PostScriptファイルまたはEPSファイルを印刷する場合、アプリケーションまたはFiery Downloaderから「明るさ」オプションを使用し、画像を明るくできます。
カラー出力が正しくない	• システム管理者に現在のキャリブレーションについて問い合わせてください。 異なるターゲットを使用しているか、長い間MLPro9800PSがキャリブレートされていない場合、キャリブレーションが必要な場合があります。
カラーファイルがモノクロで印刷される	• 「プリントオプション」(MacOS) 画面の「カラー」で「白黒」が選択されていないことを確認してください。 • 「カラーモード」プリントオプションで「グレースケール」ではなく「CMYK」が選択されていることを確認してください。

問　題	対　策
デスクトップカラーセパレーション (DCS) 形式の画像が正しく印刷されない	• アプリケーションの「プリント(印刷)」画面で、色分解を送るためのオプションが正しく選択されていることを確認してください。 • 印刷しようとするすべての色分解用のファイルがあることを確認してください。 • 「色分解の組合せ」オプションを「オン」にしてください。 このオプションを選択すると、高解像度ファイルが組合わされて一つの画像として印刷されます。「オフ」の場合は低解像度のマスターファイルが印刷されます。
QuickDraw のフィルパターンがベタで印刷される	• Adobe PostScriptプリンタドライバを使用してください。

Fiery Downloaderの問題

問　題	対　策
一般的問題	• **最新バージョンのFieryユーティリティを使用してください。** MLPro9800PSシステムソフトウェアをアップグレードした場合、古いバージョンのFieryユーティリティをMacOS / Windowsから削除して、新バージョンをインストールしてください。 • **接続構成が正しく行われていることを確認してください。**
Fiery Downloaderへ接続できない	• **他の利用者が MLPro9800PSのキャリブレーション中でないかどうか確認してください。** 他の利用者が MLPro9800PSのキャリブレーションを行っている場合は、「セレクタ」で MLPro9800PSを選択することはできますが、接続はできません。これは、一時に一利用者しかMLPro9800PSのキャリブレーションを行えないようにすることと、印刷ジョブが予期しないキャリブレーションを使わないことを保証するためにとられている措置です。
Fiery Downloaderを使って EPS ファイルが印刷できない	• **「オプション」画面の「showpage の追加」(Mac)、または「EPSファイルに'showpage'を追加する」(Windows)オプションを使って印刷してみてください。** このオプションをオンにすると、印刷ジョブの最後に'showpage' PostScript言語コマンドが追加されます。アプリケーションの中には、EPSファイル作成時に、ファイルが必要とするPostScript言語コマンドを省略するものがありますが、このようなアプリケーションでEPS ファイルを印刷する場合は、「EPSファイルにShowpageを追加する」オプションを選択しておく必要があります。 この処置後も、Fiery Downloaderを使ってのEPSファイル印刷に問題がある場合は、ファイルを作成したアプリケーションから印刷してみてください。 • **EPSファイルがプレビューなしで保存されていることを確認してください。** プレビューはページレイアウトアプリケーションに画像を配置する場合に使用されますが、画像を直接ダウンロードする場合には問題発生の原因となります。 • **ジョブに PostScriptエラーが含まれていないことを確認してください。** Command WorkStation、Command WorkStation LE、Fiery Spoolerを使用するか、オペレータに尋ねてジョブ状況をチェックしてください。これらのアプリケーションでは、PostScriptエラーの発生したジョブは赤で表示されます。
Fiery Downloaderからのフォントのダウンロードに問題がある	• **システム管理者に直接接続が使用可能であることを確認してください。** フォントのダウンロードには、直接接続を使用する必要があります。
Fiery Downloaderのジョブの後で余分に白紙が出る	• **「showpageの追加」(Mac)または「EPS ファイルに'showpage'を追加する」(Windows)オプションを「オフ」にしてください。** このオプションは特別な PostScript コマンドを追加し、それが必要ない場合には余分の白紙を印刷する原因となります。

索引

[数字]

[C]

[E]

[F]

[H]

[J]

[M]

[P]

[R]

[S]

[T]

[W]

[ア]

[ス]

[セ]

[ソ]

[タ]

[チ]

[ツ]

[テ]

[ト]

索引

[ニ]

[ハ]

[ヒ]

[フ]

[ヘ]

[ホ]

[マ]

株式会社 沖データ
お客様相談センター
0120-654-632
(携帯電話からは03-5833-5710)

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）